

# 50周年記念誌



日本女子テニス連盟神奈川県支部

# 50周年記念誌

日本女子テニス連盟神奈川県支部



❖❖❖❖❖ 目 次 ❖❖❖❖❖

|                |   |        |       |
|----------------|---|--------|-------|
| ご挨拶            | 日本女子テニス連盟神奈川支部 支部長  | 楠原 淳子  | 4     |
| 祝辞             | 日本女子テニス連盟 会長  | 武正 八重子 | 5     |
|                | 日本女子テニス連盟 名誉会長  | 飯田 藍   | 6     |
|                | 神奈川県テニス協会 会長  | 山田 悠一  | 7     |
| 歴代支部長からのメッセージ  |   |        | 8~11  |
|                | 武石 文江、伊波 昭子、大場 初子、白石 節子、飯尾 尚子、<br>中尾 久美子、栗野 佐登代、田中 啓子、境 真由美 |        |       |
| 歴代県支部役員        |   |        | 12~13 |
| 歴代ブロック・委員会役員   |   |        | 14~15 |
| 50年のあゆみ        |   |        | 16~24 |
| 委員会の歴史と活動      |   |        |       |
|                | 審判委員会   |        | 25~27 |
|                | 広報委員会   |        | 28~29 |
|                | ボランティア委員会   |        | 30~32 |
|                | すみれ委員会  |        | 33~35 |
|                | IT委員会   |        | 36~37 |
| 写真・データで振り返る50年 |   |        | 38~42 |
| 社会貢献           |   |        | 43    |
| 県支部組織表         |   |        | 44    |
| クラブチーム紹介       |   |        | 45~61 |
| 50周年記念行事       |   |        | 62    |
| 協力、編集後記        |   |        | 63    |
| 委員長挨拶          |   |        | 64    |

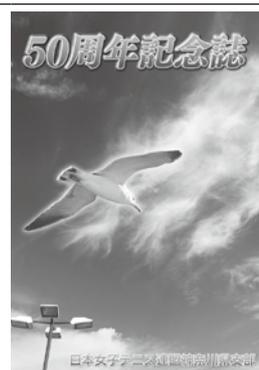
表紙

神奈川県支部結成当時の会報「支部だより」創刊号の表紙に使われていたカットは“かもめ”。

県支部の発展を祈り、県の鳥かもめを翔かせて表現した。

—30周年記念誌より—

「50周年記念誌」の表紙は、初心にかえりかもめを翔かせました。神奈川の碧い空、上昇気流の風によってできた白い雲、かもめは翔いて行きます。昭和・平成・令和の現在も そして未来へも。



## ご挨拶

### 50周年記念誌発行によせて

2019年、神奈川県支部は50周年を迎えました。そして創立から現在までの歩みを振り返るべく、50周年記念誌を発行できますことをたいへん喜ばしく思います。創設者の故武石文江さんをはじめとする、多くの方々に想いはせたとき、その志とご尽力とボランティア精神に心動かされずにはられません。

神奈川県支部を創設された1969年(昭和44年)当時を女子テニスの視点から見ると、そこには現在とは全く違った環境がありました。テニスのごく一部の限られた人々のスポーツであり、ましてや主婦は家事育児に追われ日中テニスをする事などほとんどありませんでした。それを変えたのが、武石さんであり、女子連です。夫について週末コートに来る主婦に、平日コートに来るよう誘い、試合に出場するよう勧め、女子連入会を誘って女子のテニスのすそ野を広げるために地道な努力を続けられました。それから10年近くの時を経て、平日のコートはどこも主婦でいっぱいになりました。

武石さんは、華麗なテニス歴とは対照的にとても控えめな方でしたが、女性ならではのなさり方で信頼と尊敬を集め、神奈川県支部を築き上げていられました。

それから50年後の現在は、女性の社会進出が目覚ましく、平日にテニスのできる女性は減少し続けています。違った意味での女子連会員確保が現在の課題となりました。

女子連が、女性と社会から求められることは時代とともに変化し続けていますが、50年間常にアンテナをはり、時代に沿った貢献を続けて現在に至りました。2017年に日本女子テニス連盟が国際オリンピック委員会(IOC)より「女性とスポーツ賞 アジア地域最優秀賞」を受賞した事は、創設から現在までの女子連の在り方が評価されたものと、とても嬉しく思います。

この50周年を通過点として、創設時の志とボランティア精神が、女性の手によって女性ならではの 방법으로、いつまでも引き継がれ、発展してゆくことを願ってやみません。



日本女子テニス連盟  
神奈川県支部支部長  
楠原 淳子

## お祝いの言葉

日本女子テニス連盟神奈川県支部創立50周年を迎えられました事心よりお祝い申し上げます。

50年という半世紀にわたり歴代支部長様をはじめ役員の皆様、支部会員の皆様が一丸となり熱意とご努力で神奈川県支部、引いては日本女子テニス界の発展に多大な功績を納めて来られました。深く敬意を表し感謝申し上げます。

近年、日本のテニス界は多くの日本人選手が世界で活躍し、錦織圭選手、大坂なおみ選手の大活躍で活気が出てきました。

日本女子テニス連盟は支部の皆様とともにテニス界の為に女性の健康と女性のテニス、子ども達へのテニスの普及と社会貢献に力を注いでおります。

1967年に日本女子テニス連盟は「女子のテニスは女子の手で」を目標に創設し2017年度には50周年を迎えることが出来、又、IOC国際オリンピック委員会より「IOC女性とスポーツ賞」アジア地域 最優秀賞という名誉ある賞を受賞することが出来ました。この賞は女子連会員31000人の皆様が頂いたものです。

神奈川県支部会員の皆様はテニスを心から愛し、楽しみ生活をエンジョイしておられる事と存じます。役員の皆様は会員の皆様の為に何が出来るか常に考え実行されチームワークと熱意で支部会員の要望を聞き取り支部を纏めておられます。ピンクリボンレディース大会は16年間全国大会を神奈川県支部の皆様のご協力のもと開催してまいりました。社会貢献としても1年を通してハンディーキャップテニスの活動に参加し又、ルール・マナーの講習会、審判練習会等幅広く活動してこられました。皆様のテニスに対する意識、社会に対する意識が高く、また会員の皆様の結束力も強く、支部長を中心に努力を惜しまない姿勢を感じております。

皆が元気にテニスを楽しめる環境に感謝し、生涯スポーツとしてのテニスを一人でも多くの方に伝えていく活動を皆様と共にしてまいりたいと思います。

テニスが好きな仲間の輪を広げていきましょう！

これからも楠原支部長様はじめ役員皆様、会員皆様のご協力をお願い申し上げますと共に神奈川県支部の益々のご発展と皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。お祝いの言葉と致します。



日本女子テニス連盟 会長  
武正 八重子

## 日本女子テニス連盟神奈川県支部 50周年のお祝いを申し上げます

昭和・平成・令和と引き継がれ活動している日本女子テニス連盟は、振り返ると明治・大正生まれの諸先輩方の船に乗って活動してきたと言えます。

武石文江女史も本部結成後 10周年を機に支部体制として、初代支部長となり、本部の副会長と兼務され、その後名誉会員になりました。

桑名寿枝子初代会長と共に 元女子プレーヤーとしても活躍された先駆者でもありました。

物静かで多くを語られなかった方でしたが、しっかりと地に足をつけた物言いで多くの会員を束ね、引くときも潔く名誉会員になることを望まれたことを思い出します。

その後、伊波昭子支部長へバトンを託し、多くの審判部門で人材の育成に力を注いでくださる事となりました。

今も続いている東レPPO大会の国際審判部門、あるいは、(公益法人)日本テニス協会の審判部門は、神奈川県支部が基礎を築いたと言えます。

当初、4,000人近くの会員を束ねていただきました。今後も常に先端を行く発想で女子テニス向上に貢献して頂きますよう願います。



日本女子テニス連盟  
名誉会長  
飯田 藍

## 神奈川県支部創立50周年に寄せて

日本女子テニス連盟神奈川県支部が創立50周年を迎えられましたことについて、誠におめでとうございます。

日本女子庭球連盟神奈川県支部は、昭和44年に発足されて以来、はや50周年を迎えられた事はとてもすばらしい事であります。発足当時は武石支部長のもとわずか15名の会員の方々にスタートされたと伺っております。これまでの間女子連さんの活動は多岐に亘り、様々な功績を残されてきております。

大会に関する成果は昭和55年に行われた第2回全国レディース大会では全国優勝を果たし、その後も、多くの実績を残されてきております。

また、大会への参加だけではなく、神奈川県テニス協会審判委員会にも多くの女子連会員の方々が審判員の資格を保有し、神奈川選手権大会をはじめとした各種大会運営に積極的なご協力を頂いており円滑な大会運営を行う事ができていることは当協会としても大変感謝しているところでございます。

更に一般の大会以外にも、障がいを持った方々の大会参加を対象としたハンディテニス大会に関しても、発足当時は大会を企画・運営され、同大会の実施が軌道に乗り充実される基礎を作られており障がいを持った方々へのテニス大会の参加の道を作られたことは、とても評価できる事でございます。

一方、連盟を運営する面でも、組織の硬直化を防ぐために一定期間で、役員交代を行い、組織の活性化にも努められており、広報活動に於いても昭和56年に「神奈川県支部だより」の広報誌の発行を行うと共に、早期にホームページの開設を行い各種事業の広報活動に周知についてご尽力されていることはすばらしい事であると思っております。

このように、半世紀に亘り女子連神奈川県支部の皆様が日本の女子テニス界を牽引されてきた功績はとてもすばらしいことですので今後も今までの実績を基に60年、70年、更に100周年を目指し更なるご活躍、ご発展をされますよう祈念しております。



神奈川県テニス協会 会長  
山田 悠一

## 歴代支部長

昭和43年私達女子約50名が田園テニスクラブに集まって女子だけのテニスの会をつくりました。名称は女子庭球連盟、一年の会費は500円、入会金100円でした。その年は東京を中心に練習会、親睦会、バザー等を開きました。翌44年に東京庭球協会に登録する事になり、東京在住の方は東京庭球協会に、神奈川県在住の方は神奈川県協会に登録しました。初めて独立した女子庭球連盟神奈川県支部として活動を始めました。先ず役員は支部長1名、副支部長2名、会計2名、総務1名と決めました。会員は全部で20名位でした。私はその時神奈川県の女子全部をこの会に集めたいと意気込んでおりました。先ずテニスの練習会を始め、山岸二郎様、安部民雄様に指導していただき、女子では宮城黎子様、井上早苗様にお願いいたし、アシスタントは私達全員がいたしました。翌年からはトーナメントを始め、シングルス、ダブルスをやり、参加できるのは会員のみという事なので会員は大変な勢いで増えてきて10年後には1,000人を超し、会費を集めるのが大変になり全部をA、B、Cの3つのブロックに分けて各ブロック毎にブロック長をおきました。私はここで11年間の支部長をやめて次の伊波支部長にバトンタッチしました。その後の神奈川県支部はテニスのレベルがぐんぐん上がって8回の全国レディースに4回優勝という抜群の成績をあげました。会員の方々のテニスに対する熱の素晴らしさ只々敬意を表します。

「日本女子テニス連盟20年史(昭和62年3月20日発行)より抜粋



初代支部長  
武石文江

### テニス成績 (武石様 偲ぶ草より抜粋)

- 1918年(14才) 長野県立松本高等女学校2年(14才)全校トーナメントダブルス 優勝
- 1952年(48才) 全日本ランキング一般女子シングルス 10位  
全日本ランキング一般女子ダブルス 3位
- 1953年(49才) 全日本ランキング一般女子ダブルス 2位
- 1959年(55才) 全日本ランキング一般女子ダブルス 4位
- 1960年(56才) 全日本ランキング一般女子ダブルス 4位
- ☆全日本国民体育大会 神奈川県代表テニス一般女子出場 5回  
(名古屋・仙台・新潟・神奈川・秋田)
- ☆神奈川県選手権大会(オープン)一般女子ダブルス優勝 7回  
(1952年、1955年、1957年、1962年、1970年、1972年、1973年)
- ☆神奈川県選手権大会(オープン)混合ダブルス優勝 6回  
(1955年、1956年、1961年、1966年、1969年、1973年)
- ☆田園オープンテニストーナメント一般女子ダブルス優勝 2回(1953年、1961年)
- ☆田園オープンテニストーナメント混合ダブルス優勝 1回(1960年)
- ☆鎌倉テニストーナメント(オープン)一般女子ダブルス優勝 3回(1962年、1969年、1970年)
- ☆熊谷杯湘南地域トーナメント一般女子ダブルス優勝 7回  
(1960年、1962年、1963年、1965年、1968年、1970年、1973年)
- ☆全国グランドベテラン庭球大会(芦屋)優勝 6回  
(1963年、1965年、1966年、1967年、1970年、1971年)

## 歴代支部長

50周年おめでとうございます。

故宮城黎子元会長の呼びかけで、数人が元田園クラブに集まりました。当時は女子のテニスは外国への遠征など全くありませんでした。そこで是非女子の団体を作ろうと相談し、女子連を発足させました。当初は東京のみでしたが、神奈川でも鎌倉の武石さん、大塚さんなどを中心に支部が発足しました。やがて、会員数が激増し、その結果ブロックに分け会員の皆さんに多くの試合を経験して頂く工夫をしました。更に朝日レディースのおかげもあり、協会から講師を呼びルールや審判の講習会も開くようになりました。とにかく大忙しの活動となりましたが、同時に発展期の活動は楽しくもありました（留守番の子供達には大迷惑でしたでしょうが）更に工夫してより良い活躍を続けて下さるのを期待しております。



第2代支部長  
伊波 昭子

神奈川県支部50周年おめでとうございます。

私が支部長をさせて頂いて以来、もはや4半世紀が過ぎてしまいました。

3年間の支部長の時に立ち上げたボランティア委員会を委員長として異例の約10年間引き受け、その間にヨコハマハンディテニス大会を立ち上げました。

神奈川県支部が障がい者のテニスと向き合ったのは、全国の支部の先駆けでした。それで第1回の宮城奨励賞を神奈川県支部が頂く事となりました。

しかしその後、主催であった上記の大会が支部から分離され、独立した折には何かと不安がありましたが、今では多数の男性サポーターや高校生の力も借りて立派に成り立っているのは、ボランティア委員会の強い協力と支援のお蔭です。

今回、委員会の年表作成等で50周年委員会の方とコンタクトを取ることが多々あり、現役員の皆様が支部の歴史を踏まえ今後の支部の発展の為に尽力して居られる姿に神奈川県支部の明るい未来が見えた気がしました。

益々の支部の発展をお祈りします。



第3代支部長  
大場 初子

ブロック編成準備会に出席したのがきっかけで役員をお引き受けするようになりました。当時はテニスブームでテニス人口は急増加、初心者の方も多くその方達を女子連に入会して頂こうと初心者大会を開催し大変盛り上がりました。この事を女子連本部故桑名会長に報告、後のフレッシュレディース桑名杯開催につながってゆきました。大場支部長の後任として支部長をお引き受けし、第一に心掛けた事は「会員が平等な楽しみを得られる様な支部運営」でした。すみれ会、審判部、ボランティア3委員会を設立してきめ細かい運営を目指しました。1年がかりで準備したブロック編成替えは均衡が取れた4ブロック誕生を見ることが出来ました。全役員で目的に向かって力を合わせた日々は楽しく忘れ難い思い出です。私達はテニスを通して大きな輪とパワーを持っています。21世紀に向け大いなる飛躍を期待してやみません。

「30周年記念誌」より抜粋



第4代支部長  
白石 節子

## 歴代支部長

お祝いのことば

神奈川県支部五十周年おめでとうございます。武石さんを中心に十数名の会員で始まった小さな支部が五十年の歳月を経て立派な親睦団体へと成長しました。

初期の十年は仲間の数を増やすことに、次の十年は組織造りとテニスの向上に力を入れました。その後はバブル時期と重なり大会やイベントで大いに盛り上がりました。現在は社会情勢の変化に伴いクラブや主婦層も減少し、支部の運営は容易でないと思われれます。

けれどテニスは素晴らしい生涯スポーツです。私も長年テニスをしてきて、後期高齢者となった今も健康のためのスクール通いやプロテニスのテレビ観戦を楽しんでいます。特に女子連を通しては多くの良き友人や良き思い出に恵まれ大変有難いことでした。

これからも女子連は時代に即してテニスの好きな人たちのために元気な仲間と楽しい活動を続けていって欲しいと願っております。



第5代支部長  
飯尾尚子

「神奈川県支部創立五十周年に寄せて」

神奈川県支部創立五十周年誠にありがとうございます。私は平成十一年、飯尾さんより支部長を引き継ぎました。支部運営の船出は役員の結束も堅く、第二十一回全国レディース決勝大会では十五年ぶりの優勝という結果となり、県テニス協会も含め多いに盛り上がりました。翌年、第二十二回大会も優勝、第二十三回大会で三連覇なるかと熱い視線が注がれたことを思い出します。平成十四年には東急レディースが終了し、翌年にはピンクリボンの全国大会を神奈川でやることになり、その立ち上げには役員一同全力を尽くして当たりました。現在も、この大会が続き乳癌撲滅に一役買っていることを思うと感慨深いものがあります。今後の支部運営については細かな事ですが、小人数のサークルが解散に追い込まれないよう、ブロック単位のきめ細かなフォローをしてみても如何でしょう。



第6代支部長  
中尾久美子

日本女子テニス連盟神奈川県支部の創立50周年、おめでとうございます。

私は女子連の役員活動としては本部の普及、指導部門を中心に約10年間、併行して神奈川県支部長を2004年から2008年まで4年間担当致しました。

今振り返って見ますと、神奈川県支部は会員数も多く、全国レディース大会でも常に優勝候補となるなど、全国的な活動でも胸を張れる成果を出してきました。また、支部創立当初から年齢別大会開催、障害者テニスへの協力など、その時々役員一丸となって創意工夫をし、支部独自のユニークな発想で発展してきたと思います。

これから先、支部活動は速い時代の流れに対応するため、難しい舵取りを迫られることもあるかと思われれます。ただ、やはり、その時こそ、女性ならではの優しい心遣いを大切にして、テニスを愛する会員の皆様一人一人のために支部活動をされ、更なる発展を祈念しております。



第7代支部長  
栗野佐登代

## 歴代支部長

神奈川県支部創設50周年、おめでとうございます。

世界で活躍する選手が増えている中で、底辺を支えているこの女子連という組織の素晴らしさを役員時代に経験させて頂きました。

手作りの時代からパソコンが導入され、一人一台携帯の時代になりメールで配信という効率の良い運営がされるようになっていくのを目の当たりにし、また役員になった方々の仕事への適応能力にも感心させられました。

2011年の東日本大震災の時にイベント、大会が中止される中、4月からの大会を開催してよいものか大変悩みましたが、私たちに出来ることはと考え大会で寄付を募り、震災孤児を支援しているレインボーハウスへ寄付したことを思い出します。

今、女子連も50代60代70代のパワーのある方々が沢山いることは喜ばしい事で、これからも魅力あるテニスを広めて笑顔がいっぱいの人生を送っていただきたいと思います。



第8代支部長  
田中啓子

1969年にテニス好きな女子10数名から始まった支部が創立50周年を迎えられましたこと心からお祝い申し上げます。

私が女子連に入会したのは、平成5年です。初めて県女子ダブルス大会を観てレベルの高さに驚いたのを今も忘れられません。

女子連は行事も大会も身近で楽しめるのが良いところです。私の一番の思い出はコカ・コーラ杯です。本戦64本に勝ち進むと1日目2日目は2試合し、3日目は3試合、それも8ゲームをした後に3セットを2試合ジュース有りと本当に最も過酷な大会でした。あの頃は応援に来た人にも抽選やプレゼントがありました。バザーや運動会、ブロック対抗戦と運営する役員は大変でしたが、会員にとっては楽しみが多く良き時代であった様に思えます。

昨今はコート確保も難しく支部運営は困難ですが、これから先も会員みんなに平等に楽しんでもらえる優しい神奈川県支部であり続けて欲しいと願っています。



第9代支部長  
境真由美



# 歴代県支部役員

| 初代支部長                             | 副支部長                                      | 監査                                | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT(旧IT委員会)   |  |
|-----------------------------------|---|-----------------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--|--|--|
| 武石 文江<br>1969(S44)～<br>1980(S55)  | 近藤 たま子<br>間宮 千里                           |                                   | 大塚 節子                    | 鷹部屋 輝<br>河野 久美子          |                            |  |  |  |
| 第2代支部長                            | 副支部長                                      | 監査                                | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   |  |  |
| 伊波 昭子<br>1981(S56)～<br>1986(S61)  | 大場 初子<br>理事長<br>飯尾 尚子<br>草生 示恵子<br>高橋 美恵子 | 平野 多枝子<br>千枝弘子・<br>大場初子<br>加藤 喜代子 | 藤本 富士子<br>桑原 宏子<br>北原 洋子 | 藤本 富士子<br>千枝 弘子<br>西尾 桂子 | 白石 節子<br>桑原 宏子<br>北原 洋子    | 草生 示恵子<br>高橋 美恵子<br>白砂 京子<br>岩本 登志子                                    | 溝口 美知子<br>大谷 千賀子<br>天野 佐智子   |  |
| 第3代支部長                            | 副支部長                                      | 監査                                | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   |  |  |
| 大場 初子<br>1987(S62)～<br>1989(H元年)  | 飯尾 尚子<br>理事長<br>天野 佐智子                    | 新田 マサミ                            | 佐藤 景子                    | 白石 節子                    | 佐藤 景子                      | 鈴木 聿美<br>山本 由美子<br>佐藤 洋子   | 鈴木 澄子<br>坪井 能布子  |  |
| 第4代支部長                            | 副支部長                                      | 監査                                | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   |  |  |
| 白石 節子<br>1990(H2)～<br>1994(H6)    | 横井 正子<br>理事長<br>坪井 能布子<br>有吉 春子           | 陣内 燎子<br>浅見 ひかり                   | 河田 靖子                    | 大島 美津枝<br>森尾 裕美子         | 今井 なほみ<br>川端 久美子           | 国広 三和子<br>板谷 洋子<br>佐藤 洋子<br>関場 和子                                      | 横井 正子<br>有吉 春子<br>山本 由美子   |  |
| 第5代支部長                            | 理事長                                       | 監査                                | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   |  |  |
| 飯尾 尚子<br>1995(H7)～<br>1998(H10)   | 関場 和子<br>中尾 久美子                           | 森尾 裕美子<br>大島 美津枝                  | 川端 久美子<br>村上 富紗子         | 菊池 道子                    | 鶴岡 美津子<br>川端 久美子<br>村上 富紗子 | 宮本 昌子<br>原田 和子<br>白井 凉子<br>鶴岡 美津子                                      | 森 経子<br>竹内 昭子<br>中尾 久美子<br>伊藤 幸子                                     |  |
| 第6代支部長                            | 理事長                                       | 監査                                | 事務局長                     | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT委員会  |  |
| 中尾久美子<br>1999(H11)～<br>2003(H15)  | 白井 凉子<br>入澤 多恵子                           | 菊池 道子<br>影井 雅子                    | 村上 富紗子<br>西脇 順子<br>谷 貴美子 | 多門 繁子                    | 西脇 順子<br>坂田 妙子<br>諸江 博子    | 原田 和子<br>坂田 妙子<br>伊藤 幸子<br>菊池 節子<br>入澤 多恵子<br>遠藤 良子                    | 森 経子<br>塚本 晶子<br>村岡 裕子<br>大関 ヨシ子<br>菊池 久美子<br>竹田 令                   | 森 経子<br>新谷 由美子   |
| 第7代支部長                            | 理事長                                       | 監査                                | 総務(事務局)                  | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT部(旧IT委員会)  |  |
| 栗野 佐登代<br>2004(H16)～<br>2007(H19) | 入澤 多恵子<br>森 経子<br>東方 久美子                  | 多門 繁子<br>磯淵 智子                    | 谷 貴美子<br>館岡 喜久子          | 磯淵 智子<br>神作 明子           | 館岡 喜久子<br>橋口 客子            | 坂田 妙子<br>遠藤 良子<br>佐藤 高峰<br>丹野 邦子<br>林 明美<br>米岡喜代美<br>用瀬 善枝             | 東方 久美子<br>新部 由美<br>菊池 久美子<br>境 真由美<br>山野 佳美<br>楠原 淳子<br>望月 節子        | 森 経子<br>新谷 由美子<br>原田 和子<br>村上 佳子<br>澤野 純代<br>小永井 美知子<br>安原 明子<br>嶋田 裕子 |
| 第8代支部長                            | 理事長                                       | 監査(監事)                            | 総務(事務局)                  | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT部(旧IT委員会)  |  |
| 田中 啓子<br>2008(H20)～<br>2011(H23)  | 東方 久美子<br>林 明美<br>蜂谷 寿子<br>小林 恵美          | 神作 明子<br>新部 由美<br>松尾 貴志子          | 若林 美江<br>清水 もとみ          | 松尾 貴志子<br>上野 敏恵          | 橋本 厚子<br>清水 もとみ<br>増田 満美子  | 丹野 邦子<br>蜂谷 寿子<br>高須賀 志保子<br>戸田 富美子<br>鈴木 公代<br>川崎 さとり<br>野沢 あさみ       | 用瀬 善枝<br>林 明美<br>山野 佳美<br>上条 佐恵子<br>小林 恵美<br>若生 洋子                   | 小永井 美知子<br>嶋田 裕子<br>金田 眞弓<br>橋本 厚子                                     |
| 第9代支部長                            | 理事長                                       | 監査(監事)                            | 総務(事務局)                  | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT部(旧IT委員会)  |  |
| 境 真由美<br>2012(H24)～<br>2015(H27)  | 小林 恵美<br>若生 洋子                            | 松尾 貴志子<br>上野 敏恵                   | 清水 もとみ<br>増田 満美子<br>山田 環 | 上野 敏恵<br>仲手川 鈴代          | 増田 満美子<br>山田 環<br>中村 朱里    | 高久 百合子<br>若生 洋子<br>野沢 あさみ<br>川崎 さとり<br>礪野 香織<br>貝谷 泉子<br>佐藤 則子<br>竹内 泉 | 宮原 章子<br>小畑 章子<br>今井 文子<br>大原 里枝<br>大串 佳代<br>亀井 良子<br>相原 朋子<br>奥谷 弘子 | 橋本 厚子<br>中口 未知<br>嶋崎 幸恵  |
| 第10代支部長                           | 理事長                                       | 監査(監事)                            | 総務                       | 会計                       | 書記                         | 理事   | IT(旧IT委員会)   |  |
| 楠原 淳子<br>2016(H28)～               | 若生 洋子<br>相原 朋子<br>宮原 章子                   | 仲手川 鈴代<br>大槻 純子                   | 山田 環<br>中村 朱里            | 大槻 純子<br>柴田 元美           | 中村 朱里<br>鈴木 由香             | 相原 朋子<br>竹内 泉<br>高木 朋子<br>北山 雅子<br>藤原 陽子<br>占部 裕子<br>楓 夏美              | 水川 一枝<br>奥谷 弘子<br>土屋 美帆<br>原 葉子<br>白鳥 佳子<br>加藤 裕子                    | 中口 未知<br>阿部 隆子<br>下村 由香<br>前田 明美                                       |

| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長<br>(旧ハンディキャップ)      | すみれ会委員長                  | ブロック長  |  |  |  |
|---|------------------|-------------------------------|--------------------------|--|--|--|--|
|   |                  |                               |                          | A  | B  | C  | D  |
|   |                  |                               |                          | 白石 節子  | 溝口 美知子   | 桑原 宏子  |  |
| 広報委員長                                       |                  |                               |                          | A  | B  | C  | D  |
| 梶田 みち子<br>新田 マサミ<br>鈴木 聿美                   |                  |                               |                          | 浅野 衣世<br>永井 順子<br>西尾 桂子<br>八木 近子<br>橋場 京子<br>横井 正子 | 石川 京子<br>青柳 初子<br>北原 洋子<br>佐藤 景子<br>鈴木 澄子<br>中川 きよ | 酒井 信子<br>谷口 美佐子<br>坪井 能布子<br>稲生 光恵<br>板谷 洋子<br>有吉 春子 |  |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            |                               |                          | A  | B  | C  | D  |
| 酒井 信子<br>横井 正子                              | 北原 洋子            |                               |                          | 姫野 富士子<br>小野 正子<br>宮本 昌子                           | 橋本 迪子<br>笹島 洋子<br>関場 和子                            | 三好 光江<br>河田 靖子<br>神長 政子                              |  |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 茂原 絢子<br>葉山 美知子<br>松浦 福子<br>本間 蓉子<br>村上 富紗子 | 北原 洋子<br>姫野 富士子  | 大場 初子                         | 天野 佐智子                   | 二之宮 恵子<br>小川 加代子<br>小野 千嘉子<br>入澤 多恵子<br>岩里 弘子      | 西牧 奎子<br>柴崎 通子<br>白井 涼子<br>山本 慈子<br>米山 喜久子         | 大久保 範子<br>中尾 久美子<br>今井 なほみ<br>原田 和子<br>星野 敏子         | 大谷 美恵子                                     |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 小野 千嘉子<br>原田 和子<br>伊藤 幸子<br>刑部 恵美子          | 姫野 富士子<br>有馬 けい子 | 大場 初子                         | 齋藤 武子<br>遠藤 朝子           | 小田 光子<br>渡辺 永海<br>田淵 昭子<br>坂口 久子                   | 菊池 節子<br>嵐 敬子<br>東樹 真喜子<br>石田 明子                   | 松丸 緑<br>湯山 和江<br>竹内 千恵子<br>鈴木 和子                     | 武部 愛子<br>船橋 静子<br>塚本 晶子<br>沼山 美樹子          |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 金井 嘉子<br>影井 雅子<br>長島 廣子<br>中林 三枝子<br>斎藤 節子  | 有馬 けい子<br>斎藤 貴代  | 牛村 智恵子<br>松丸 緑                | 河田 靖子<br>船橋 静子<br>北原 洋子  | 水野 加代子<br>菊池 久美子<br>橋本 博子<br>西村 悦子<br>兵頭 正子        | 大関 ヨシ子<br>森尾 裕美子<br>横田 秀美<br>土屋 幸<br>佐藤 高峰         | 小俣 幸子<br>石黒 博子<br>藤倉 裕子<br>浜野 ちづ子<br>田中 啓子           | 小林 節子<br>鈴木 幸子<br>只隈 悦子<br>土屋 千代美<br>竹内 昭子 |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 信夫 利津子<br>高橋 栄子<br>林 明美<br>若林 美江            | 斎藤 貴代<br>飯田 悦子   | 松丸 緑<br>鶴岡 美津子<br>モラレス 由井 マリー | 北原 洋子<br>坂口 久子<br>小枝 麗子  | 税田 桂子<br>村上 佳子<br>米岡 喜代美<br>蜂谷 寿子                  | 鈴木 勝江<br>丹野 邦子<br>楠原 淳子<br>福田 和代                   | 朝尾 弘子<br>戸田 富美子<br>用瀬 善枝<br>小山 洋子                    | 氏家 真沙子<br>境 真由美<br>望月 節子<br>石崎 伸子          |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 野際 玲子<br>白市 陽子<br>野村 浩実<br>松本 載子            | 飯田 悦子<br>高橋 充代   | モラレス 由井 マリー                   | 小枝 麗子<br>富山 千恵子<br>平野 まり | 蜂谷 寿子<br>上条 佐恵子<br>高橋 利子<br>待鳥 千草                  | 福田 和代<br>甘粕 久美子<br>若林 弘美<br>宮原 章子                  | 小山 洋子<br>杉山 豊子<br>岸本 匡美<br>永廣 三代子                    | 石崎 伸子<br>内田 智子<br>山田 小百合<br>加藤 公子          |
| 広報委員長                                       | 審判委員長            | ボランティア委員長                     | すみれ会委員長                  | A  | B  | C  | D  |
| 小林 明代<br>山本 裕子<br>岩崎 玲子                     | 高橋 充代<br>渡辺 晴美   | モラレス 由井 マリー<br>菊池 裕美          | 平野 まり<br>2013年度委員会廃止     | 東 紀代美<br>伊藤 美恵子<br>楓 夏美<br>水川 一枝                   | 山口 淳子<br>大原 里枝<br>岸宗 芳子<br>加藤 陽子                   | 駒 智江<br>田川 喜子<br>佐々木 美香<br>井野 由佳子                    | 小畑 章子<br>碓野 香織<br>相原 朋子<br>片倉 文代           |
| 広報  | 審判委員長            | ボランティア委員長                     |                          | A  | B  | C  | D  |
| 富田 淑子                                       | 渡辺 晴美<br>吉本 孝子   | 菊池 裕美<br>中崎 愛子                |                          | 尾崎 なな江<br>佐藤 真由美<br>野澤 いずみ                         | 古屋 由美子<br>小林 美幸<br>有泉 江美                           | 島崎 文子<br>新井 和美<br>久保田 亜希子                            | 清家 麻理子<br>阿部 仁美<br>小野澤 涼子                  |

# 歴代スロツク役員・委員会役員

| 年度              |                 | Aブロック  | Bブロック  | Cブロック   |   |  |  |  |               |
|-----------------|-----------------|--|--|---|---|--|--|--|---------------|
| 1979<br>(昭和54年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 山本容子<br>浅見ひかり  | 岩本登志子  | 天野佐智子   |   |  |  |  |               |
| 1980<br>(昭和55年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 白石節子<br>データなし  | 溝口美知子<br>データなし                                       | 桑原宏子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1981<br>(昭和56年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 浅野衣世<br>データなし  | 石川京子<br>データなし  | 谷口美佐子<br>データなし  |   |  |  |  |               |
| 1982<br>(昭和57年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 永井順子<br>データなし  | 青柳初子<br>データなし  | 坪井能布子<br>データなし  |   |  |  |  |               |
| 1983<br>(昭和58年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 西尾桂子<br>データなし  | 北原洋子<br>データなし  | 酒井信子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1984<br>(昭和59年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 八木近子<br>データなし  | 佐藤景子<br>データなし  | 稲生光恵<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1985<br>(昭和60年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 橋場京子<br>データなし  | 鈴木澄子<br>データなし  | 板谷洋子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1986<br>(昭和61年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 横井正子<br>データなし  | 中川きよ<br>データなし  | 有吉春子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1987<br>(昭和62年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 姫野富士子<br>データなし   | 橋本由子<br>データなし  | 三好光江<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1988<br>(昭和63年) | ブロック長<br>ブロック役員 | 小野正子<br>データなし  | 笹島洋子<br>データなし  | 河田靖子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1989<br>(平成元年)  | ブロック長<br>ブロック役員 | 宮本昌子<br>データなし  | 関場和子<br>データなし  | 神長政子<br>データなし   |   |  |  |  |               |
| 1990<br>(平成2年)  | ブロック長<br>ブロック役員 | 二之宮恵子<br>データなし   | 西牧幸子<br>データなし  | 大久保範子<br>データなし  |   |  |  |  |               |
|                 |                 | Aブロック  | Bブロック  | Cブロック   |   |  |  |  |               |
| 1991<br>(平成3年)  | ブロック長           | 小川加代子  | 柴崎通子   | 中屋久美子   | 審判委員会<br>北原洋子 長                                       | ハンディキャップ委員会<br>大場初子 長                    | すみれ委員会<br>天野佐智子 長                        |  |               |
|                 | ブロック役員          | データなし  | データなし  | データなし   | 宇野タミ<br>笹 美智子<br>金井嘉子<br>松丸 緑                         |  |  |  |               |
| 1992<br>(平成4年)  | ブロック長           | 小野千嘉子 A長   | 白井涼子 B長  | 今井なほみ C長  | 姫野富士子 長   | 大場初子 長                                   | 天野佐智子 長                                  |  |               |
|                 | ブロック役員          | 山本和子 皆藤博美<br>町田美栄子 武部愛子<br>西村清美 飯田悦子<br>岩瀬美佐子 竹内昭子     | 小倉みどり 坂田妙子<br>森 経子 牛村智恵子<br>岡部千恵子 水越由紀子<br>坂本美恵 新井美代 | 工藤みち子 原田和子<br>有馬けい子 星野敏子<br>添田 香 内田保志枝<br>星加智恵子 末永瑠璃子             | 浅野衣世<br>坂巻節子<br>井上喜久子                                 | 八木近子<br>笹島洋子<br>新田マサミ                    |  |  |               |
|                 |                 | Aブロック  | Bブロック  | Cブロック   | 審判委員会   | ボランティア委員会                                | すみれ委員会                                   |  |               |
| 1993<br>(平成5年)  | ブロック長           | 入澤多恵子 A長   | 山本慈子 B長  | 原田和子 C長   | 姫野富士子 長   | 大場初子 長                                   | 天野佐智子 長                                  |  |               |
|                 | ブロック役員          | 皆藤博美 佐藤圭子<br>延 亜紀子 岩瀬美佐子<br>飯田悦子 竹内昭子<br>町田美栄子 伊藤幸子    | 神沼伸子 原田光子<br>東樹真喜子 石田明子<br>牛村智恵子 畔上弘子<br>斎藤明子 渋谷さゆり  | 末永瑠璃子 有馬けい子<br>星野敏子 星加智恵子<br>竹繁君子 杉山泰代<br>竹内すみ子 矢崎和子              | 浅野衣世<br>岩本登志子<br>松丸 緑                                 | 井上喜久子<br>浅野衣世<br>佐藤洋子<br>山本さち子           | 八木近子<br>斎藤武子<br>桑原宏子                     |  |               |
|                 |                 | Aブロック  | Bブロック  | Cブロック   | 審判委員会   | ボランティア委員会                                | すみれ委員会                                   |  |               |
| 1994<br>(平成6年)  | ブロック長           | 岩里弘子A 長  | 米山喜久子 B長   | 星野敏子 C長   | 大谷美恵子 D長  | 姫野富士子 長                                  | 大場初子 長                                   | 天野佐智子 長  |               |
|                 | ブロック役員          | 坂口久子 板谷貴子<br>伊藤幸子 橋本博子<br>菊池久美子 町田美栄子<br>若島久子 延 亜紀子    | 半田ひろみ 島居順子<br>前田泰子 信夫利津子<br>川角喜三子 稲葉光子<br>久美美智子 山本昌子 | 杉山泰代 竹繁君子<br>松丸 緑 竹内すみ子<br>矢崎和子 広瀬浩子<br>梶田久子 政光枝美                 | 佐藤圭子 栗岡成子<br>竹内昭子 飯田悦子<br>増田妙子 新井美代<br>梶田久子 梶原あつ子     | 山本由美子<br>岩本登志子<br>中尾久美子<br>増田妙子          | 鈴木美知子<br>井上喜久子<br>佐藤洋子<br>山本さち子<br>浅野衣世  | 田村律子<br>斎藤武子<br>桑原宏子<br>川島浩子                     |               |
| 1995<br>(平成7年)  | ブロック長           | 小田光子 A長  | 菊池節子 B長  | 松丸 緑 C長   | 武部愛子 D長   | 姫野富士子 長                                  | 大場初子 長                                   | 斎藤武子 長   |               |
|                 | ブロック役員          | 多田鈴子 黒山元恵<br>橋本博子 若島久子<br>菊池久美子 坂口久子<br>板谷貴子 斎藤節子      | 島居順子 原 綾子<br>石田明子 石井陽子<br>高島昭子 島居淑子<br>平野呈子 塚原久恵     | 広瀬浩子 長谷川昌子<br>湯山和江 政光枝美<br>高島昌代 出縄道子<br>橋爪真理子 横山慶子                | 梶原あつ子 佐藤和子<br>新井光代 梶田圭子<br>栗岡成子 大窪伶子<br>神崎みどり 野崎況子    | 山本由美子<br>磯井秀子<br>有馬けい子<br>増田妙子           | 鈴木美知子<br>佐藤洋子<br>山本さち子<br>浅野衣世<br>井上喜久子  | 遠藤朝子<br>橋本由子<br>桑原宏子<br>川島浩子                     |               |
| 1996<br>(平成8年)  | ブロック長           | 渡辺永海 A長  | 嵐 敬子 B長  | 湯山和江 C長   | 船橋静子 D長   | 姫野富士子 長                                  | 大場初子 長                                   | 斎藤武子 長   |               |
|                 | ブロック役員          | 兵頭正子 蓬萊智代<br>斎藤節子 黒山元恵<br>多田鈴子 榎戸千代子<br>岡田清子 モリス由井マリ   | 原 綾子 西 雪子<br>森尾裕美子 磯崎智子<br>佐伯明子 西脇順子<br>須藤春江 小沢悦子    | 渋谷昌代 出縄道子<br>鈴木和子 橋爪真理子<br>横山慶子 田村真理子<br>田坂栄美子 喜多牧子               | 野崎況子 佐久間豊子<br>大窪伶子 神崎みどり<br>佐藤和子 小林節子<br>金井嘉子 永峯蓉子    | 山本由美子<br>磯井秀子<br>有馬けい子<br>氏原政枝           | 鈴木美知子<br>佐藤洋子<br>大窪なつ子<br>井上喜久子          | 遠藤朝子<br>橋本由子<br>白砂京子<br>永井順子<br>川島浩子             |               |
| 1997<br>(平成9年)  | ブロック長           | 田酒昭子 A長  | 東樹真喜子 B長   | 竹内千恵子 C長  | 塚本晶子 D長   | 有馬けい子 長                                  | 大場初子 長                                   | 遠藤朝子 長   | 原田和子<br>刑部恵美子 |
|                 | ブロック役員          | 高野かずみ 乾 桂子<br>榎戸千代子 モリス由井マリ<br>蓬萊智代 竹沢佳子<br>岡田清子 兵頭正子  | 坂田妙子 塩田有里子<br>土屋 幸 服部典子<br>小永井美知子 西脇順子<br>熊原範子 難波昌子  | 小俣幸子 田坂栄美子<br>鈴木和子 喜多牧子<br>田村真理子 桜井敏江<br>神野美智子 渡辺洋子               | 金井嘉子 佐久間豊子<br>小林節子 西谷真理子<br>永峯蓉子 海江田栄子<br>千葉純恵 遠藤良子   | 山本由美子<br>川崎初恵<br>添田 香<br>氏原政枝            | 鈴木美知子<br>谷 貴美子<br>広瀬浩子<br>大沢なつ子<br>井上喜久子 | 國保秀子<br>小島敏子<br>白砂京子<br>永井順子<br>白石日那子            |               |
| 1998<br>(平成10年) | ブロック長           | 坂口久子 A長  | 石田明子 B長  | 鈴木和子 C長   | 沼山美樹子 D長  | 有馬けい子 長                                  | 大場初子 長                                   | 遠藤朝子 長   | 刑部恵美子<br>金井嘉子 |
|                 | ブロック役員          | 高野かずみ 乾 桂子<br>竹沢佳子 諸江博子<br>西川緒子 高橋利子<br>勝岡田芳子 淡輪かほる    | 西脇順子 塩田有里子<br>大岡ヨシ子 熊原範子<br>若林弘美 佐藤高峰<br>岸宗芳子 吉江明子   | 石黒博子 渡辺洋子<br>小俣幸子 桜井敏江<br>神野美智子 石井恵子<br>浜野ちづ子 佐々木和子               | 遠藤良子 海江田栄子<br>西谷真理子 只隈悦子<br>本郷よし江 富田節子<br>松崎みち子 中林三枝子 | 山本由美子<br>川崎初恵<br>添田 香<br>星加智恵子           | 鈴木美知子<br>谷 貴美子<br>広瀬浩子<br>大沢なつ子          | 國保秀子<br>村野智恵子<br>河田靖子<br>白石日那子<br>矢込淑江           |               |
| 1999<br>(平成11年) | ブロック長           | 水野加代子 A長   | 大岡ヨシ子 B長   | 小俣幸子 C長   | 小林節子 D長   | 有馬けい子 長                                  | 牛村智恵子 長                                  | 河田靖子 長   | 金井嘉子<br>影井雅子  |
|                 | ブロック役員          | 諸江博子 勝岡田芳子<br>高橋利子 西川緒子<br>西村悦子 田迎悦子<br>中里美佐子 原沢良子     | 佐藤高峰 熊原範子<br>丹野邦子 後藤孝子<br>高橋弥生 山野佳美<br>北村佐代子 中村 薫    | 上野節子 浜野ちづ子<br>石黒博子 石井恵子<br>佐々木和子 林田優子<br>藤倉裕子 和田とし子               | 本郷よし江 松崎みち子<br>只隈悦子 須崎尚美<br>中田美栄子 川口由美子<br>小川玲子 富田節子  | 斉藤貴代 白鳥恭子<br>竹田 令<br>星加智恵子               | 佐藤晴恵 谷 貴美子<br>広瀬浩子 大澤なつ子                 | 河川安子<br>谷村和子<br>小沢京子<br>矢込淑江<br>船橋静子             |               |
| 2000<br>(平成12年) | ブロック長           | 菊池久美子 A長   | 森尾裕美子 B長   | 石黒博子 C長   | 鈴木幸子 D長   | 有馬けい子 長                                  | 牛村智恵子 長                                  | 河田靖子 長   | 影井雅子<br>長島廣子  |
|                 | ブロック役員          | 田迎悦子 原沢良子<br>西村悦子 中里美佐子<br>モリス由井マリ 矢後八重子<br>古久保マリ 井上登子 | 高橋弥生 佐伯礼子<br>岸宗芳子 小山カヨ<br>伊藤芳子 川島聡子<br>柴田元美 山田小百合    | 白井昌子 和田とし子<br>藤倉裕子 上野節子<br>林田優子 水嶋チヨ子<br>宇留野朝江 荻山純子               | 中田美栄子 小川玲子<br>須崎尚美 木村初江<br>石井篤子 内田智子<br>館 順子 川口由美子    | 斉藤貴代 白鳥恭子<br>竹田 令<br>飯田悦子                | 佐藤晴恵 堀口恵美子<br>谷 貴美子 片岡枝実子<br>堀 由美        | 内川安子<br>黒山元恵<br>信夫利津子<br>小沢京子<br>船橋静子            |               |
| 2001<br>(平成13年) | ブロック長           | 橋本博子 A長  | 横田秀美 B長  | 藤倉裕子 C長   | 只隈悦子 D長   | 斉藤貴代 長                                   | 牛村智恵子 長                                  | 船橋静子 長   | 長島廣子<br>中林三枝子 |
|                 | ブロック役員          | 古久保マリ 矢後八重子<br>モリス由井マリ 徳島千草<br>石川啓子 盛田一子<br>芳貴澄江 藤原恒子  | 青木敏子 金井紀子<br>末木町子 館岡喜久子<br>山崎ゆみ江 山根孝子<br>内原敦子 生形光子   | 藤倉裕子 荻山純子<br>森 幸子 水嶋チヨ子<br>宇留野朝江 新部由美<br>白井昌子 戸田富美子<br>上松朝子 新田富美子 | 内田智子 木村初江<br>石井篤子 小泉恵子<br>老川道子 森下友子<br>佐野光子 館 順子      | 斉藤貴代 長<br>松村由美子<br>山中伊都子<br>竹田 令<br>飯田悦子 | 佐藤晴恵 堀内恵美子<br>熊原範子 片岡枝実子<br>堀 由美         | 船橋静子 長<br>黒山元恵<br>信夫利津子<br>村上富紗子<br>鈴木和子<br>小林節子 |               |

|                 | Aブロック  |   | Bブロック   |  | Cブロック  |  | Dブロック                                      |  | 審判委員会                           | ボランティア委員会                                      | すみれ委員会   | 広報委員会 |
|-----------------|--------|---|---|--|--|--|--|--|---------------------------------|--|--|-------|
| 2002<br>(平成14年) | ブロック長  | 西村悦子 A長   | 土屋 幸 B長   | 浜野ちづ子 C長   | 土屋千代美 D長   | 齊藤貴代 長   | 松村由美子                                      | 柴田文枝   | 船橋静子 長                          | 中林三枝子  | 齋藤節子   |       |
|                 | ブロック役員 | 芳賀澄江 石川啓子<br>待島千草 藤原恒子<br>伊藤恵志保子 高須賀志保子<br>井上登子 馬場祥子          | 内原敦子 磯岡智子<br>節岡喜久子 甘粕久美子<br>伊藤恵幸子 小内純子<br>石角睦子 井本直子         | 朝尾弘子 新部由美<br>森 幸子 上松朝子<br>戸田富美子 岸本匡美<br>田中啓子 寒河江真弓             | 小泉恵子 老川道子<br>森下友子 伊藤寿恵<br>置塩美子 平尾淳子<br>東方久美子 佐野光子              | 松村由美子 山中伊都子<br>飯田悦子                              | 齊藤貴代 長                                     | 松丸 緑 長   | 北原洋子 長                          | 齋藤節子   | 森 経子 新谷由美子<br>村上佳子 高橋夏子<br>原田和子 中林三枝子<br>谷 貴美子 |       |
| 2003<br>(平成15年) | ブロック長  | 兵頭正子 A長   | 佐藤高峰 B長   | 田中啓子 C長  | 竹内昭子 D長  | 齊藤貴代 長   | 松丸 緑 長                                     | 北原洋子 長   | 齋藤節子                            | 信夫利津子  | 森 経子 新谷由美子<br>村上佳子 高橋夏子<br>原田和子 中林三枝子<br>谷 貴美子 |       |
|                 | ブロック役員 | 馬場祥子 井上登子<br>高須賀志保子 伊藤幸子<br>梶田桂子 福田美希子<br>落合由美子 富山千恵子         | 須江ひさ子 井本直子<br>甘粕久美子 五十嵐とも子<br>石丸敦子 小畑雅子<br>細野千恵子 鈴木勝江       | 熊沢道子 寒河江真弓<br>朝尾弘子 岸本匡美<br>神作明子 田村真美<br>橋口客子 白市陽子              | 置塩美子 伊藤寿恵<br>平尾淳子 玉畑通子<br>林 明美 吉崎友子<br>工藤元子 東方久美子              | 松村由美子 山中伊都子<br>飯田悦子                              | 齊藤貴代 長                                     | 松丸 緑 長   | 北原洋子 長                          | 齋藤節子   | 信夫利津子  |       |
| 2004<br>(平成16年) | ブロック長  | 梶田桂子 A長   | 鈴木勝江 B長   | 朝尾弘子 C長  | 氏家真沙子 D長   | 齊藤貴代 長   | 松丸 緑 長                                     | 北原洋子 長   | 信夫利津子                           | 森 経子 新谷由美子<br>村上佳子 高橋夏子<br>原田和子 中林三枝子<br>谷 貴美子 |  |       |
|                 | ブロック役員 | 落合由美子 富山千恵子<br>福田美希子 田中美知子<br>盛 管子 高橋夏子<br>稲葉恵美子 岩田和子         | 小林麗子 細野千恵子<br>五十嵐とも子 上野敏江<br>野崎公子 村上幸代<br>山本裕子 津田ちかげ        | 小清水恵子 神作明子<br>田村真美 熊沢道子<br>白市陽子 橋口客子<br>渡辺みつえ 芦谷貴子             | 玉畑通子 林 明美<br>吉崎友子 渡辺友子<br>若林美江 田口智子<br>風岡文江 工藤元子               | 松村由美子 山中伊都子<br>飯田悦子                              | 齊藤貴代 長                                     | 松丸 緑 長   | 北原洋子 長                          | 信夫利津子  | 森 経子 新谷由美子<br>村上佳子 高橋夏子<br>原田和子 中林三枝子<br>谷 貴美子 |       |
| 2005<br>(平成17年) | ブロック長  | 村上佳子 A長   | 丹野邦子 B長   | 戸田富美子 C長   | 境真由美 D長  | 飯田悦子 長   | 鶴岡美津子 長                                    | 坂口久子 長   | 高橋栄子                            | 林 明美   | 新谷由美子<br>原田和子<br>小永井美知子                        | IT部   |
|                 | ブロック役員 | 田中美知子 盛 管子<br>高橋夏子 嶋村文子<br>富岡富美江 米岡喜代美<br>稲葉恵美子 岩田和子          | 小林明代 山脇ゆみ江<br>村上幸代 長谷川千恵子<br>福田和代 宮原章子<br>館岡睦子 武衛晴子         | 高田昌子 沖 智代<br>芦谷貴子 小清水恵子<br>渡辺みつえ 小林恵美<br>田中桂子 森 秀子             | 田口智子 若林美江<br>渡辺友子 高木直子<br>野田あさみ 笠倉ひとみ<br>風岡文江                  | 喜多きみ子 五十嵐とも子<br>加藤みゆき 渡邊晴美                       | 齊藤節子 牛木美智子<br>平野まり 中田秋子                    | 上条佐恵子 前田泰子<br>長島廣子 永野方子                            | 齋藤節子 牛木美智子<br>平野まり 中田秋子         | 高橋栄子 林 明美                                      | 新谷由美子<br>原田和子<br>小永井美知子                        | IT部   |
| 2006<br>(平成18年) | ブロック長  | 米岡喜代美 A長  | 楠原淳子 B長   | 用瀬善枝 C長  | 望月節子 D長  | 飯田悦子 長   | 鶴岡美津子 長                                    | 坂口久子 長   | 林 明美 若林美江                       | 小永井美知子<br>野野純代<br>安原明子                         |  |       |
|                 | ブロック役員 | 芳賀澄江 富岡富美江<br>嶋村文子 下村由香<br>中島 葵 上田めぐみ<br>中野恵子 坂倉美知子           | 福田和代 村上幸代<br>田中知子 長谷川千恵子<br>上村久子 中口未知<br>内藤由美子 古藤由美子        | 増田満美子 田中桂子<br>小林恵美 森 秀子<br>高田昌子 橋本厚子<br>沖 智代 駒 智江              | 高木直子 永田文子<br>野沢あさみ 穴戸千江美<br>石井玲子 川崎さとり<br>堀佐知子 笠倉ひとみ           | 喜多きみ子 五十嵐とも子<br>加藤みゆき 渡邊晴美                       | 齊藤節子 牛木美智子<br>平野まり 中田秋子                    | 上条佐恵子 前田泰子<br>長島廣子 永野方子                            | 齋藤節子 牛木美智子<br>平野まり 中田秋子         | 高橋栄子 林 明美                                      | 新谷由美子<br>原田和子<br>小永井美知子                        | IT部   |
| 2007<br>(平成19年) | ブロック長  | 峰谷寿子 A長   | 福田和代 B長   | 小山洋子 C長  | 石崎伸子 D長  | 飯田悦子 長   | モリス由井マリー 長                                 | 小枝麗子 長   | 若林美江 野際玲子                       | 小永井美知子<br>嶋田裕子<br>安原明子                         |  |       |
|                 | ブロック役員 | 下村由香 上田めぐみ<br>中島 葵 坂倉美知子<br>畑佐順子 中野恵子<br>上条佐恵子 照沼光代           | 大原里枝 古藤由美子<br>田中未知 田中知子<br>杉山晴美 藤田裕子                        | 須藤京子 小林章子<br>橋本厚子 増田満美子<br>駒 智江 堀谷由美子<br>秦 千登勢 田川喜子            | 石黒玲子 川崎さとり<br>穴戸千江美 八木陽子<br>石黒玲子 堀 佐知子                         | 青木三代子 五十嵐とも子<br>高橋充代 渡邊晴美                        | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>石田裕子           | 小枝麗子 長<br>小林泰子 青木敏子<br>石井やよい 小林真紀子<br>千葉純恵         | 若林美江 野際玲子                       | 小永井美知子<br>嶋田裕子<br>安原明子                         |  |       |
| 2008<br>(平成20年) | ブロック長  | 上条佐恵子 A長  | 甘粕久美子 B長  | 杉山豊子 C長  | 内田智子 D長  | 飯田悦子 長   | モリス由井マリー 長                                 | 小枝麗子 長   | 野際玲子 白市陽子                       | 小永井美知子<br>嶋田裕子                                 |  |       |
|                 | ブロック役員 | 照沼光代 中野恵子<br>畑佐順子 品田由紀子<br>渡部妙子 小林邦枝<br>佐久間貴美江 山内美智子          | 中口未知 山口淳子<br>田中知子 河村直子<br>岩瀬明代 小林美智子<br>小泉菊代 富永美香           | 秦千登勢 清水もとみ<br>堀谷由美子 田川喜子<br>須藤京子 小林章子<br>宮武悦子 山本志乃             | 石黒玲子 八木陽子<br>宮田和子 青木明美<br>長谷場美智子 相原弘美<br>上杉三起子 鹿子島孝子           | 青木三代子 五十嵐とも子<br>高橋充代 渡邊晴美                        | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 小枝麗子 長<br>小林泰子 青木敏子<br>石井やよい 小林真紀子<br>千葉純恵         | 野際玲子 白市陽子                       | 小永井美知子<br>嶋田裕子                                 |  |       |
| 2009<br>(平成21年) | ブロック長  | 上条佐恵子 A長  | 甘粕久美子 B長  | 杉山豊子 C長  | 内田智子 D長  | 高橋充代 長   | モリス由井マリー 長                                 | 富山千恵子 長  | 白市陽子 嶋田裕子<br>野村浩英 金田真弓          |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 高橋利子 渡部妙子<br>山内美智子 小林邦枝<br>品田由紀子 吉田幸子<br>菊池裕美 佐久間貴美江<br>西岡木純枝 | 若林弘美 山口淳子<br>富永美香 役川朋代<br>高橋誠子 武藤千歳<br>今井文子 三箇まゆみ<br>木村美佳   | 岸本匡美 山口弘子<br>仲手川鈴代 宮武悦子<br>清水もとみ 山本志乃<br>大里 史 田村恵美子<br>木村千尋    | 山田小百合 長谷場美智子<br>相原弘美 青木明美<br>岩崎玲子 高橋誠子<br>武内由紀子 遠藤ひろみ<br>上杉三起子 | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>飯田悦子 高梨加保里 | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 富山千恵子 長<br>古久保マリ 庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子 花田晴子<br>松川昌子   | 野村浩英 松本載子                       | 白市陽子 嶋田裕子<br>野村浩英 金田真弓                         |  |       |
| 2010<br>(平成23年) | ブロック長  | 高橋利子 A長   | 若林弘美 B長   | 岸本匡美 C長  | 山田小百合 C長   | 高橋充代 長   | モリス由井マリー 長                                 | 富山千恵子 長  | 野村浩英 松本載子                       | 金田真弓 橋本厚子                                      |  |       |
|                 | ブロック役員 | 待島千草 菊池裕美<br>西岡木純枝 吉田幸子<br>大原恵子 石川香代子<br>成田真由美 関 聡美<br>遠山孝子   | 宮原章子 木村美佳<br>上野敏恵 今井文子<br>役川朋代 榎本友美<br>堀岡多鶴子 仁木典子<br>下田郷子   | 永藤三代子 大里 史<br>志麻美恵子 田村恵美子<br>亀井千尋 山口弘子<br>仲手川鈴代 井口重美<br>野崎公子   | 加藤公子 D長  | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 富山千恵子 長<br>古久保マリ 庄貫尚子 茶谷美和子<br>平野まり 十河しのぶ<br>太田かおる | 野村浩英 松本載子                       | 白市陽子 嶋田裕子<br>野村浩英 金田真弓                         |  |       |
| 2011<br>(平成24年) | ブロック長  | 待島千草 A長   | 宮原章子 B長   | 永藤三代子 C長   | 加藤公子 D長  | 高橋充代 長   | モリス由井マリー 長                                 | 平野まり 長   | 松本載子 小林明代                       | 金田真弓 橋本厚子                                      |  |       |
|                 | ブロック役員 | 東紀代美 大原恵子<br>成田真由美 石川香代子<br>関 聡美 遠山孝子<br>水川一枝 高橋淑子<br>松川未央子   | 山口淳子 堀岡多鶴子<br>林文友美 武藤千歳<br>今井文子 菱 敦子<br>長澤弘美 内山かおり<br>白井あけみ | 鳥谷薫 井口重美<br>野崎映子 志麻美恵子<br>柴田厚子 原 葉子<br>泉 智子                    | 小加藤子 田村裕子<br>竹内 泉 屋敷純子<br>小林孝子 榎本有子<br>宮田友子 小笠原じゅん<br>子        | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 松本載子 小林明代                       | 白市陽子 嶋田裕子<br>野村浩英 金田真弓                         |  |       |
| 2012<br>(平成24年) | ブロック長  | 伊藤美恵子 A長  | 高橋淑子 B長   | 大原里枝 菱 淳子<br>長澤弘美 白井あけみ<br>遠山孝子 中森信子<br>石井恵子 秋山悦子<br>松本香寿子     | 大原里枝 菱 淳子<br>長澤弘美 白井あけみ<br>内山かおり 小林美幸<br>佐藤 恵 松井恵子<br>山谷彰子     | 田川喜子 谷川美智代<br>原 葉子 柴田厚子<br>鳥谷薫 高橋典子<br>江崎美奈      | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子 | 渡部妙子 高橋淑子<br>高橋淑子 橋本誠子<br>山口優子                     | 橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 亀井良子<br>佐藤明子 | 山本裕子 橋本厚子<br>中口未知                              |  |       |
|                 | ブロック役員 | 伊藤美恵子 高橋淑子<br>松川未央子 水川一枝<br>遠山孝子 中森信子<br>石井恵子 秋山悦子<br>松本香寿子   | 大原里枝 菱 淳子<br>長澤弘美 白井あけみ<br>内山かおり 小林美幸<br>佐藤 恵 松井恵子<br>山谷彰子  | 田川喜子 谷川美智代<br>原 葉子 柴田厚子<br>鳥谷薫 高橋典子<br>江崎美奈                    | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子                     | 渡部妙子 高橋淑子<br>高橋淑子 橋本誠子<br>山口優子                   | 橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 亀井良子<br>佐藤明子            | 山本裕子 橋本厚子<br>中口未知                                  | 岩崎玲子 中口未知<br>嶋崎幸恵               |  |  |       |
| 2013<br>(平成25年) | ブロック長  | 伊藤美恵子 A長  | 大原里枝 B長   | 田川喜子 C長  | 高橋充代 D長  | 渡邊晴美 長   | モリス由井マリー 長                                 | 山本裕子 岩崎玲子  | 橋本厚子 中口未知                       |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 楓 夏美 中島信子<br>秋山悦子 石井恵子<br>松本香寿子 大野木和子<br>鈴木妙子 半谷真矢            | 岸宗芳子 松井恵子<br>佐藤 恵 小林美幸<br>山谷彰子 古性めぐみ<br>田中綾子 橋本美恵子          | 佐々木美香 橋本桃子<br>藤田民子 高橋典子<br>江崎美奈 佐久間紀恵<br>小林博子 野村みさき            | 相原朋子 D長  | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |
| 2014<br>(平成26年) | ブロック長  | 楓 夏美 A長   | 岸宗芳子 B長   | 佐々木美香 C長   | 相原朋子 D長  | 渡邊晴美 長   | モリス由井マリー 長                                 | 岩崎玲子 中口未知<br>嶋崎幸恵                                  |                                 |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 水川一枝 鈴木妙子<br>大野木和子 半谷真矢<br>吉福裕子 布施貴由<br>小林久仁子                 | 加藤陽子 古性めぐみ<br>橋本美恵子 田中綾子<br>山森紀子 鈴木純子<br>望月昌美               | 井野由佳子 C長   | 片倉文代 D長  | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |
| 2015<br>(平成27年) | ブロック長  | 尾崎女江 A長   | 古藤由美子 B長  | 島崎文子 C長  | 清家麻理子 D長   | 渡邊晴美 長   | モリス由井マリー 長                                 | 岩崎玲子 中口未知<br>嶋崎幸恵                                  |                                 |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 尾崎女江 布施貴由<br>小林久仁子 吉福裕子<br>神田玲央 馬場直美<br>松本一恵                  | 古藤由美子 山森紀子<br>望月昌美 鈴木純子<br>坪 玲子 海野治美<br>小泉菊代                | 島崎文子 杉本恭子<br>志未貴子 佐々木美香<br>青木一子 横松布美枝<br>伊藤朋美                  | 清家麻理子 益子松美<br>千村はるみ 中井和美<br>小松美千代 山川美和<br>島谷千広                 | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |
| 2016<br>(平成28年) | ブロック長  | 尾崎女江 A長   | 古藤由美子 B長  | 島崎文子 C長  | 清家麻理子 D長   | 渡邊晴美 長   | モリス由井マリー 長                                 | 岩崎玲子 中口未知<br>嶋崎幸恵                                  |                                 |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 尾崎女江 布施貴由<br>小林久仁子 吉福裕子<br>神田玲央 馬場直美<br>松本一恵                  | 古藤由美子 山森紀子<br>望月昌美 鈴木純子<br>坪 玲子 海野治美<br>小泉菊代                | 島崎文子 杉本恭子<br>志未貴子 佐々木美香<br>青木一子 横松布美枝<br>伊藤朋美                  | 清家麻理子 益子松美<br>千村はるみ 中井和美<br>小松美千代 山川美和<br>島谷千広                 | 高橋充代 長<br>モリス由井マリー 長<br>庄貫尚子 茶谷美和子<br>佐藤富子       | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |
| 2017<br>(平成29年) | ブロック長  | 佐藤真由美 A長  | 小林美幸 B長   | 新井和美 C長  | 阿部仁美 D長  | 吉本孝子 長   | 池田裕美 長                                     | 富田淑子 中口未知<br>阿部隆子                                  |                                 |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 野瀬いずみ 玉野井 道<br>志比はるみ 中村律子<br>嶋岡浩美 菅木かおり<br>長倉祐美子              | 有泉江美 芳垣圭子<br>中川志乃 鈴木加代<br>鬼塚あや子 安藤留美子<br>高瀬智香子              | 新井和美 青木一子<br>久保田亜希子 松林喜代美<br>熊谷小里 中地千里<br>大坪美保子 平山美智子<br>泉田千津子 | 阿部仁美 D長  | 吉本孝子 長<br>池田裕美 長                                 | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |
| 2018<br>(平成30年) | ブロック長  | 野瀬いずみ A長  | 有泉江美 B長   | 新井和美 C長  | 阿部仁美 D長  | 吉本孝子 長   | 池田裕美 長                                     | 富田淑子 中口未知<br>阿部隆子                                  |                                 |  |  |       |
|                 | ブロック役員 | 遠山孝子 長倉祐美子<br>菅木かおり 嶋岡浩美<br>星野敬代 日野聡美                         | 宇多美樹子 鬼塚あや子<br>高瀬智香子 安藤留美子<br>岡田佳知子 大野 愛                    | 宮崎美樹 山田さちよ<br>柳沢静江 泉田千津子<br>平山美智子 熊谷小里<br>徳永佳代                 | 小林春菜 宇藤恵子<br>鈴木紀子 平沼 秋<br>長谷川比路子 山崎早苗                          | 吉本孝子 長<br>池田裕美 長                                 | モリス由井マリー 長<br>宮入よし子 馬龍瑞江<br>花田晴子           | 平野まり 長<br>橋清智恵子 鈴木容子<br>高橋智子 十河しのぶ<br>太田かおる        | 山本裕子 岩崎玲子                       | 橋本厚子 中口未知                                      |  |       |

## 50年の歩み

女子テニスの底辺の拡大とレベルアップを図るために女子だけのテニスの会を作ろうではないかと田園クラブで発起人会を開き43年1月に「女子庭球連盟」結成。  
これがのちの「日本女子テニス連盟」となる。  
全国で100名くらいの会員で出発。  
神奈川県も東京都と一緒に活動をしていましたが、翌年に独立して神奈川県に女子連が出来た。

### 1969年(S44年)

- ★4月、神奈川県女子テニスクラブ(女子庭球連盟)15名で発足。入会金100円、年会費500円  
発足当時の会員数は123名。
- ★支部長－武石文江、副支部長－近藤たま子・間宮千里、総務－大塚節子、  
会計－鷹部屋輝・河野久美子

### 1970年(S45年)

- ★年3回の練習会を鎌倉ローンで開催。
- ★東京都支部との親睦試合を鎌倉宮カントリーで開催。
- ★親睦会を鎌倉宮カントリーで開催。(約20名の参加者があった)

### 1972年(S47年)

- ★女子庭球連盟神奈川県支部トーナメント開催。(シングルス・ダブルス同時開催)(第1回を6月に、第2回を10月に開催)
- ★40会(第1回)を開催…40才以上の会員が対象で東京都支部との交流の場として人数を絞り込んだ会を作る必要があった。鎌倉シーサイドで定着して会を催す。

### 1973年(S48年)

- ★4月には神奈川県支部の懇親会が鎌倉宮カントリーで開かれ、5月には女子連盟の懇親会が湘南ローンで開かれた。

### 1974年(S49年)

- ★神奈川県支部トーナメントが第6回からシングルスとダブルスに分かれて開催される。  
(第6回はシングルス、第7回はダブルス)

### 1975年(S50年)

- ★4月第1回親睦会(湘南ローン)を13クラブ80名で開催。
- ★第1回対千葉県支部親睦試合…千葉からの申し出で親睦試合を開催。1年おきに行ったり来たりしていたが関東各支部との話し合いで、東京、千葉、神奈川、埼玉、茨城の5県で、関東5都県対抗戦が出来た。のちに栃木、群馬、山梨が加わり、関東8都県対抗親睦テニス大会へと移行する。

### 1976年(S51年)

- ★4月第2回親睦会(湘南ローン)を23クラブ150名で開催。

### 1977年(S52年)

- ★6月 女子新人東西戦を芦屋国際ローンで開催。(東軍3勝6敗)  
監督：大塚節子 選手：吉田登志子・川島知水・白浜京子・大村暉久枝・天野佐智子
- ★富士コカ・コーラ杯レディーステニストーナメントが開催される。

### 1978年(S53年)

- ★4月第3回親睦会(YSC)200名で開催。飯田藍氏、野村貴洋子氏を招く。
- ★会費1000円のうち、本部へ300円、県支部へ300円、各ブロックへ400円納入と言う独立採算制。(入会金は別途1000円)

### 1979年(S54年)

- ★3つのブロックに分ける。  
Aブロック(横浜地区)193名…川崎市全区、横浜市(西区、神奈川区、鶴見区、港北区、緑区、旭区、瀬谷区、保土ヶ谷区)相模原市、大和市

Bブロック(横須賀線)199名…横浜市(中区、南区、磯子区、港南区、金沢区、戸塚区)、鎌倉市、逗子市、横須賀市、三浦市、葉山町

Cブロック(東海道線)234名…座間市、綾瀬市、海老名市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、厚木市、伊勢原市、平塚市、大磯町、二宮町、秦野市、松田町、小田原市、中井町、大井町、開成町、南足柄市、箱根町、湯河原町、真鶴町、山北町、清川村、津久井町、愛川町、城山町、相模湖町、藤野町

★朝日新聞社が発刊百年記念事業の一つとして「朝日レディース全国トーナメント」を開催。

県大会は、カルピス室内コートで126組が参加。第1回全国大会へは上位3チームが出場し、第3位で卒業した。(大塚節子監督、選手：No.1 白砂・飯尾、No.2 清水・谷口、No.3 岩本・西村)

★4月第4回親睦会(大磯プリンスホテル)約200名で開催。(会費1500円でコートフィー、食事、お茶菓子、ボール代込み)

★ブロック行事が開催される。(親睦会、ダブルストーナメント、シングルストーナメント)

#### 1980年(S55年)

★第2回全国レディーステニス大会 全国大会は神奈川優勝。

(飯尾尚子監督、No.1 間宮・間宮、No.2 川田・小泉、No.3 橋場・大谷)

★40会が45会に変更。(年齢を繰り上げた)

#### 1981年(S56年)

★伊波昭子支部長に交代。理事長に飯尾尚子氏が就任。武石文江氏が名誉会員として承認される。

★「日本女子庭球連盟」から「日本女子テニス連盟」に改名される。

★第1回審判講習会を開催。講師：宮城静代氏

★「支部だより創刊号」が発行される。県鳥のかもめが飛翔しているシンボルマークを使用。年3回発行。(4月、8月、12月)

★11/19～15 NECフェデレーションカップ'81が東急多摩川園ラケットクラブで開催される。

(32か国のトッププレイヤーが競う女子テニスの華麗なる祭典)

神奈川県支部では、1口200円の寄付を募り、258,200円が集まる。

県支部の特別会計より150,000円を搬出し、総額408,200円をフェデレーションカップ基金に寄付した。

★第3回全国レディーステニス大会 優勝。2連覇達成。

(宮城静代監督、No.1 小野・小川、No.2 高橋・姫野、No.3 荻島・鈴木)

★女子テニスのレベルを高くするために、ルールを守ること、マナーを良くすることの必要性を考え、講習会を開催した。(テニス講習会、審判講習会など)各クラブ1名以上に出席してもらい、ルール・マナーに関心を持つ人が増えてきた。

#### 1982年(S57年)

★桑名杯が開催される。(JLTF桑名寿枝子会長より全支部へトロフィーが寄贈される)

試合経験の浅い方達への励みになれば…との思いで開催される。

★第4回全国レディーステニス大会 優勝。3連覇達成。

(谷口美佐子監督、No.1 石田・山本、No.2 宇野・小野、No.3 宮本・小田)

★第3回日韓女子テニス親善大会が桜田倶楽部(深大寺)で開催される。(4/30～5/4) 日本代表選手はシングルス2勝1敗、ダブルス2勝3敗で4勝4敗のゲーム数48：50で惜敗。神奈川代表の足立江津子選手、鷲見美恵子選手は貴重な2勝を勝ち得た。

また、神奈川県支部親睦試合が5/1に湘南グリーンTCで行われ、6組が出場し、2勝4敗の成績で終わった。(選手：笈美津子・北原洋子、笹島洋子・吉村ヨリ、間宮千里・白砂京子、渋谷幸子・橋本迪子、中野幸子・芹沢香代子、桑原宏子・菊地道子)

#### 1983年(S58年)

★第3回審判講習会で希望者が試験をうけ、40名が公認審判員の試験に合格した。

★第5回全国レディーステニス大会 3位で卒業。

(高橋美恵子監督、No.1 二之宮・滝本、No.2 山崎・関場、No.3 坪内・小橋)

★第1回武石杯が開催される。(50～54才の部、55才以上の部)

#### 1984年(S59年)

★創立15周年を迎える。

★第6回全国レディーステニス大会 4度目の優勝。

(岩本登志子監督、No.1 岡田・足立、No.2 田淵・遠藤、No.3 鈴木・早坂)

### 1985年(S60年)

- ★15周年記念式典が、5/8にSSCで行われた。(会場の施設の完成が遅れたため、この年に式典を行った)
- ★桑名杯に冠が付いた。(MMC=三菱自動車)
- ★県支部ダブルストーナメントが雨の為順延が重なり、順延日も雨だったため、別の日程で決勝戦を消化した。
- ★全国レディーステニス神奈川県大会で敗者によるSCUを採用した。また、オーダーオブプレイ(OP表)による試合コートの掲示を行った。(試合進行をスムーズにするため)
- ★県大会準優勝のペアが肉離れのけがにより全国大会の出場辞退。優勝・3位・4位のチームで全国大会に臨み、ベスト8となった。

### 1986年(S61年)

- ★審判部設立。
- ★今年度から県支部親睦会を開催。(50才以上の会員が対象)
- ★ブロック別ダブルストーナメントの要項で、参加資格のブロック間のオープン化が始まる。「同一ブロックでなくてもペアを組む事ができる。ただし、どちらかが所属するブロックのその年度に行われるトーナメントに1回だけ出場する事ができる」
- ★広報誌(支部だより)が 4ページから6ページになった。
- ★ボランティアグループの結成。
- ★関東5都県大会 優勝。(小野・佐藤、村野・入沢、柴崎・森、湯山・星野、岩里・高杉)千葉県流山市
- ★45会親睦会の試合方法…(試合方法 20分マッチ、ゲーム開始20分後のポイントで勝敗を決定。1マッチ終了後勝者、敗者が各々左右に別れてコートを移動する)
- ★第8回朝日レディース全国大会…今年は、「ドローは全て抽選で決める」「開会式は前日夜にする」という新しい試みを取り入れられた。

### 1987年(S62年)

- ★大場初子支部長に交代。
- ★県支部親睦会で審判員が審判の練習をさせてもらう。
- ★武石杯と県支部シングルス・ダブルストーナメントを一緒に行う。  
会場：SSC 武石杯に60才以上の部が設立。

### 1988年(S63年)

- ★神奈川県支部が20周年を迎えた。
- ★関東5都県大会が最後を迎える。(神奈川、東京、埼玉、千葉、茨城)
- ★12/6(火)20周年記念行事 秋葉台体育館で「20周年記念フェスティバル」を開催する。  
(午前：ショートテニス大会、祝賀式典、午後：レクリエーション[綱引き、ラケットレース、ウルトラテニスクイズ、ブロック別対抗リレーなど] 2Fフロアではチャリティーバザーを行い、収益金は全額 社会福祉に寄付をする)
- ★県支部親睦会の名称がアンケートの結果、「すみれ」「ゆり」「さくら」の中から「すみれ」と決まり、来年度から「すみれ会」が出来ることになった。

### 1989年(H元年) 昭和から平成に変わる。

- ★桑名杯の参加資格が「ブロック別トーナメント1回戦敗者、又はそれに準ずる者」から「2回戦敗者まで、又はそれに準ずる者」に変更になる。
- ★関東5都県大会(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城)が 今年度から関東8都県大会(山梨・群馬・栃木が追加)に変更された。
- ★10月、有明にてフェデレーションカップ東京大会が開催される。
- ★昨年度の20周年記念イベントでのチャリティーバザーで集まった収益金のうち30万円を藤沢市を通じ「愛の輪基金」に寄付した事で、藤沢市より感謝状が贈られた。

### 1990年(H2年)

- ★白石節子支部長に交代。
- ★「神奈川レディーステニストーナメント'90」が神奈川県テニス協会主催で始まる。
- ★支部だよりが10周年を迎えた。
- ★東急レディス開催 第2の朝日レディースを目指して企画される。(西関東地区大会(神奈川、静岡、山梨)は応募283組で、抽選で64組が選ばれる。優勝ペア10組による全国大会は12月4日に多摩川園ラケットクラブにて行われる。
- ★ブロック対抗戦が始まる。
- ★母と子のテニストーナメント大会が始まる。(リーボックが協賛)

### 1991年(H3年)

- ★3つの委員会が設立された。(審判委員会・すみれ委員会・ハンディーキャップ委員会)  
県支部の理事会では委員会や事務局(書記・会計・広報)や会計監査には表決権はなし。支部長・理事長・常務理事(推薦理事・各ブロック長、各ブロック理事の10名)の計12名で表決する。
- ★奈良県、大阪府の参加で47都道府県の支部が達成される。
- ★朝日レディース県大会の最終日に1チームが遅刻で出場できず、代表3チームが決定した。
- ★4月にオーストラリアのバースで開かれるBUENO CUP(50才以上の女子による国別団体戦)に4名の選手(田淵、吉田、田村、豊島)が日本テニス協会ベテラン委員会の推薦をうけて出場した。
- ★すみれ会チームトーナメント大会が開催開始される。

### 1992年(H4年)

- ★45会が参加数減少のため今年はなくなった。
- ★ハンディーキャップ委員会に横浜テニス協会からと宮城静代氏から寄付がされた。
- ★富士コカ・コーラ杯の決勝戦にラインパーソンが付いた。
- ★県支部ダブルストーナメントが25回を記念して、「第25回記念三菱自動車杯JLTF神奈川県支部ダブルストーナメント」となった。
- ★本年度より公認審判員が国際A級、B級、C級レフェリーとなり厳しさが増した。
- ★武石杯に65才以上の部が設立。
- ★すみれ会のバザーの収益10万円を本部の難民救済に寄付した。

### 1993年(H5年)

- ★ハンディーキャップ委員会がボランティア委員会に改名した。
- ★朝日レディース全国大会で、No.3の松岡かよ子・岩瀬美佐子ペアが最年長ペアとの事で前夜祭で表彰され、記念品を授与された。大会は3位で卒業。  
(鈴木澄子監督 選手No.1 高杉・工藤、No.2 白井・星野、No.3 岩瀬・松岡)
- ★ALT(アルト)基金への募金は総額151,300円で全国一の金額だった。
- ★すみれ会チームトーナメントの参加資格をペアで100才を2組、年齢制限なしを1組の3組の団体戦にした。

### 1994年(H6年)

- ★4ブロック体制になる。  
Aブロック…川崎全区 横浜市(中区 西区 神奈川区 鶴見区 港北区、緑区)  
Bブロック…横浜市(磯子区 南区 港南区 栄区 金沢区) 鎌倉市 逗子市 横須賀市 三浦市 葉山町  
Cブロック…藤沢市 茅ヶ崎市 綾瀬市 海老名市 寒川町 厚木市 愛川町 清川村 伊勢原市 平塚市 大磯町 二宮町 秦野市 松田町 大井町 中井町 開成町 小田原市 真鶴町 湯河原町 箱根町 南足柄市 山北町  
Dブロック…横浜市(戸塚区 保土ヶ谷区 泉区 瀬谷区 旭区) 大和市 座間市 相模原市 城山町 相模湖町 藤野町 津久井町
- ★会費が1,000円から1,500円に値上げになる。
- ★すみれ会チームトーナメントの参加資格をペアで100才を3組に変更した。
- ★関東八都県桑名杯親睦大会が開催開始される。  
(茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川・山梨)

### 1995年(H7年)

- ★飯尾尚子支部長に交代。
- ★1月17日、阪神大震災が起こる。(女子連のALT基金より70万円を朝日新聞社を通じて救援金として一般県民の方に送る。さらに兵庫県支部の会員のかたへの募金を募る)
- ★すみれ親睦会でチャリティーバザーをし、14万4千円の収入があり、朝日に5万円、日赤に5万円寄付をした。
- ★県支部シングルストーナメントに50才以上の部が作られた。
- ★第2回住友銀行フレンドリーカップで、プロテニスプレーヤーを招き、伊達・中野組vs平木・辻野によるミックスダブルスのデモンストレーションで選手にマイクを付けてもらい、試合中の会話や息遣いも観客に届いた。
- ★すみれ会チームトーナメントの参加資格をペアで100才を2組、110才を1組に変更した。
- ★東急レディス全国大会で丹野・横田組が優勝した。

### 1996年(H8年)

- ★第3回関東八都県大会は雨が降ったり止んだりだったので、千葉、群馬、東京、神奈川の4県で行った。
- ★関東八都県対抗親睦大会は、試合開始前に大雨で翌日に順延したため、山梨県が棄権したので7県でリーグ戦をした。試合当日も大雨で1時間の中断があり、全試合は消化できずに行った試合の合計勝率で順位を決定し、準優勝となった。

★3月に行われたすみれ会親睦会は、年齢別組分けが好評で チャリティーバザーの収益金101,400円は、国連難民救援金にした。

★母と子のテニス大会が 女子連主催になる。

#### 1997年(H9年)

★日本女子テニス連盟が30周年を迎える。

神奈川県からは、武石文江さん、大塚節子さんが功労賞を受賞した。

★東急レディース全国大会で平尾・村上組が優勝し、神奈川が2連覇を達成した。

★朝日レディース全国大会、準優勝で卒業。

(関場和子監督、選手No.1 今鷹・加藤、No.2 高橋・楠原、No.3 長島・只隈)

★すみれ会チームトーナメントでベストドレッサー賞を作った。

お揃いのユニフォームを着てプレーしたチーム「ピンクパンサー」が受賞した。

★すみれ会訪問親睦旅行会。(2泊3日の旅行-長野県へ)

★富士コカ・コーラ杯レディーステニストーナメントの本戦は64ドローを2日間の日程で開催していた(SFとFは3セット、それまでは8G)→選手より日程がキツイと言われる。

★「初心・初級者テニス大会」を「ひまわりテニス大会」と名前を改める。

★Bブロックシングルスは、一般のSFが2試合とも3時間半以上の熱戦だったため、Fは8ゲームマッチとなった。

★ヨコハマハンディテニス大会は今年からトーナメント方式になった。

★会員数は、3,225名(A-734名、B-713名、C-942名、D-836名)

★神奈川県支部のマーク(ゆりのマーク)が完成した。

★レディーステニス アムウェイ杯が開催される。

#### 1998年(H10年)

★神奈川県支部の規約改正。

1)JLTF神奈川県支部と併用して「神奈川県女子テニス連盟」(KLTF)の名称を用いる。

2)事務局から独立して広報委員会を設ける。

3)規約のほかに運営細則、ブロック内規、および委員会細則を定め、常務理事会の承認を得る。

★第20回大会を記念して、朝日レディーステニス卒業生大会が11/17,18に朝日生命久我山スポーツセンターにて開催。Aグループ(26才以上)35組、Bグループ(46才以上)42組が集まり、リーグ戦後トーナメントをして神奈川県からは、小田・渡辺組と小川・山本組がベスト4に入った。

★母と子のテニストーナメント大会で、第1回のちびっこテニスを行った。(小学生以下の30名のちびっこが参加)

★ヨコハマハンディテニス大会…6クラス(ワンバウンドルールA・B、ツーバウンドルール立位A・立位B、ツーバウンドルール車椅子A・B)に分かれて健常者と組んだダブルスになった。

★第53回かながわ・ゆめ国体が10/25～28川崎会場(等々力、富士見)、平塚会場(桃浜、総合公園)で行われ、神奈川県が天皇杯・皇后杯を合わせて獲得し、総合優勝した。

★第34回全国身体障害者スポーツ大会(かながわ・ゆめ大会)が等々力で行われた。審判12名とボランティア委員会が協力した。

★日本テニス協会がテニスのさらなる普及、発展を目指して「テニスの日」を創設。(毎年秋分の日)

★富士コカ・コーラ杯が今年で終了した。

★創立30周年記念行事

○平成10年7月21日(火)午後4時～8時 横浜プリンスホテル 式典及び祝賀パーティー 会費：10,000円

○平成10年7月14日(火)藤沢市秋葉台体育館 KLTFテニスフェスタ(バザーも開催) ①ビーウイテニス(小学校低学年対象のショートテニス)②大縄跳び③綱引き④ドッジボール⑤メディシンボール⑥リレー 優勝はAブロックバザーの売上金は「レインボーハウス(虹の家)」阪神大震災の震災遺児の施設の建設資金として「あしなが育英会」へ30万円、30周年を記念して設立された神奈川県女子テニス連盟のチャリティ基金「やまゆり基金」へ222,442円を寄付。

★記念誌発行…パーティーに参加された方全員に配布し、各クラブ1冊ずつ配布した。

★ニューヨーク大会に招待…昨年度の朝日レディースの1回戦の相手のニューヨークチームより神奈川県チームの選手へ当地で開催される大会への招待があり、18名で4月8日～3日間参加。

★神奈川県支部の会報が「支部だより」から「COURT MAIL」に変更になる。

「COURT MAIL No.54」12月30日発行分より。

#### 1999年(H11年)

★中尾久美子支部長に交代。

★「富士コカ・コーラ杯」の後任として「神奈川レディーステニストーナメント」を開催。

★女子連賛助後援会について…女子連の活動を資金面で支援して下さる方の会。法人会員と個人会員とがある。

法人会員は、年間1口5万円、個人会員は、年間1口1万円(10万円で終身会員となる) 年会費の10%を年末に所

属支部に還元特典は、法人会員は、①PR活動に協力 年1回に限りサンプル、カタログなどの配布 ②連盟開放に会員名簿を掲載 ③連盟関係企業懇親会にご招待など。個人会員は、①会員相互の親睦会開催 ②連盟会報に会員名簿を掲載 ③国際大会などのご案内 ④神奈川県支部では、すみれ会の行事などのご案内など。

★朝日レディース全国大会、優勝で卒業。

(監督なし、選手No.1 橋本・橋口、No.2 高橋・大熊、No.3 用瀬・菊池)

★ルール改正…\*ノーアドバンテージ・スコアリング方式では「40(フォーティ)オール」→「デュース」とコールすることになった。

\*テニスウェアについては、白を基調とするという規定はなくなった。(ただし、朝日レディース全国大会のみ白を基調とする)

\*神奈川県支部の主催する大会に関して長いパンツの着用可となった。

★関東八都県シニア親睦大会が始まった。 50～54才、55～59才、60才以上の3組

★東レPPOで、伊達対グラフの夢のエキシビジョンマッチが行われた。(同じコートに4名の神奈川県の審判員(ライパーソン)がいた)

★ホームページを開設した。(8月20日)

## 2000年(H12年)

★武石文江氏 ご逝去。(H12年4月7日 享年96才) (奇しくも第18回武石杯の最終日だった) 6月27日、鎌倉プリンスホテルにて武石文江氏を偲ぶ会を開く。「武石様の精神」を後に続く若い方達に残したいと大塚氏のお骨折りで48名の原稿を載せた追悼文集「偲ぶ草」を作成した。

★5月16～23日にアメリカのニューヨークへ招待。現地のオープン試合に参加した。(橋本・橋口、菊池・菊池親子、中尾・多門の6名) 優勝-橋本・橋口、3位-菊池・菊池

★第19回日韓親善女子テニス大会に No.1が橋本・橋口ペア、No.2は大阪、No.3は香川で韓国と対戦。No.1のみ勝ち、1-2で敗戦。

★関東八都県桑名杯親睦テニス大会が今年から団体戦になった。

★朝日レディース全国大会 優勝。(2年連続6度目) 優勝最多記録。

(監督なし、選手No.1 田中・鈴木、No.2 氏家・土屋、No.3 高橋・柴崎)

★東急レディステニスの全国大会会場が多摩川園ラケットクラブより朝日生命久我山スポーツセンターに変わった。

★すみれ会チームトーナメントがビオラ(100才以上、105才以上、110才以上)、パンジー(110才以上、115才以上、120才以上)に分かれて開催された。

★レディーステニスアムウェイ杯がこの年で終了した。

## 2001年(H13年)

★中尾支部長のコートメールの挨拶文で、様々な問題を取り上げている。(50才以上のすみれ会員が全会員の半分に迫らんとする勢いの中、高齢の種目、行事の充実化、および20～30代の若い世代の勧誘を考える。インターネットを利用して情報公開・入会・試合の申し込みなどが出来るようにする。大会や講習会を託児所付けにしたり、サークルなどに出前の講習会をするなど)

★第1回宮城奨励賞を女子連より贈呈される。(テニス普及の為、長年ボランティア活動をしている団体及び個人に贈られる賞で宮城会長が創設。佐賀県支部とともに受賞)

★「横浜スポーツ人の集い」にて 伊波昭子氏が役員としての顕著な功績に対し、小川加代子氏が活躍されたスポーツ優秀選手として「横浜スポーツ表彰」を受賞された。

★アムウェイ杯に代わって 「KLTFチーム戦「美知花」杯」が開催される。

★7月22日、第51回横浜市身体障害者福祉大会において、ボランティア委員会が障がい者テニスの普及発展に貢献したとして感謝状を頂いた。

★朝日レディース全国大会でベスト4となり、今大会を卒業した選手は72名となった。

(監督なし、選手No.1 大塚・鈴木、No.2 平尾・望月、No.3 柚山・税田)

★東急レディステニスの全国大会がなくなり、神奈川県大会も東急嶮山SG会場のみとなった。

★関東八都県シニア親睦かながわ大会…今年から神奈川に会場が変わるが 雨のために午後12:20試合開始になった。リーグ戦からトーナメント方式に変更。

★第1回軽井沢CUP(年齢別チーム戦)が開催される。神奈川代表は、3月に行われた美知花杯の優勝チームの6名が参加。

★女子連のホームページが出来る。

★すみれ会他県訪問親睦試合旅行は、募集人数に満たず中止となる。

★宮城黎子会長が、「国際テニス功労者賞」を受賞。(フェド杯監督として日本のテニスの発展に寄与、世界にはばたく選手育成にと「グランドスラム基金」を設立、サテライトを資金面でバックアップ、女子テニス連盟会長としての功績など、長年のテニス界への貢献が認められた)

★軽井沢カップ(年齢別チーム戦)が開催開始される。(東京・千葉・埼玉・群馬・長野・神奈川)

#### 2002年(H14年)

- ★神奈川レディースにヨネックスの協賛がついた。本戦ダイレクトインを4本採用した。
- ★「朝日レディーステニス大会」の名称が、「全国レディーステニス大会」に変更になった。ソニー生命保険(株)が協賛。
- ★ボランティア委員会が、「宮城黎子基金 奨励賞」を受賞した。(ヨコハマハンディや車椅子競技大会のお手伝いなど長年にわたる活動にたいしてクリスタル時計が大場初子初代委員長に贈呈された)
- ★Digital Impact DUNLOP TENNIS&GOLFレディースマスターズ2002を開催。東京都支部と神奈川県支部で60名ずつの対抗戦。(テニスのみ20名、テニスとゴルフ20名、ゴルフのみ20名)神奈川県が全種目勝ち総合優勝した。
- ★ブロック対抗親睦戦は雪の為日程が変更になり、選手が揃わず役員の方が代理で参加するなど調整が大変だった。

#### 2003年(H15年)

- ★規約改正…事業年度及び会計年度は4月1日より3月31日までとする。
- ★インターネット委員会を設立した。
- ★ピンクリボンレディーステニストーナメント大会が開催された。
- ★県支部シングルストーナメントで、65才以上の部が新設された。
- ★全国レディース全国大会、第3位で卒業。  
(監督なし、選手No.1 梅田・我妻、No.2 相田・佐々木、No.3 水川・青木)

#### 2004年(H16年)

- ★粟野佐登代支部長に交代。
- ★年度が4月～3月となる。
- ★ピンクリボン委員会が、「日本女子テニス連盟奨励賞」を受賞した。
- ★新潟中越地震が起こる。
- ★神奈川県女子テニス連盟より朝日新聞厚生文化事業団へ新潟中越地震義援金5万円を贈った。
- ★全国レディース全国大会、準優勝で卒業。  
(監督なし、選手No.1 山内・青木、No.2 石崎・小山、No.3 吉田・杉山)

#### 2005年(H17年)

- ★すみれ会ダブルストーナメントが開催される。(ペアで115才以上)
- ★「コートの子」から「JTAルールブック2006」に改名された。
- ★ブロック対抗戦が今年で終了となった。
- ★ピンクリボン全国大会、優勝で卒業。  
(一般の部 鳥谷部・原、50才以上の部 田村・朝尾)

#### 2006年(H18年)

- ★桑名杯の卒業者がベスト8からベスト4までに変更になった。
- ★女子連で、ピンクリボンバッジの売り上げの一部を基金として積み立てた結果、2基のマンモグラフィを購入する事ができ、「財団法人 島根県環境保健公社」と「京都プレストセンター 沢井診療所」に寄贈された。(大会の後援・特別協賛・協賛・協力企業は、朝日新聞社、アメア スポーツ ジャパン(株)、エイボン・プロダクツ(株)、キヤノンマーケティングジャパン(株)、東レ(株)、ウイダーinゼリー、(株)ワインバズ)
- ★「すみれ会ダブルストーナメント」を「すみれ会ラピタカップ」と改名。
- ★ピンクリボン全国大会、優勝で卒業。  
(一般の部 硯野・山田、50才以上の部 鈴木・久宗)

#### 2007年(H19年)

- ★すみれ会親睦会が今年からチーム戦(4人1組)になった。
- ★全国レディース全国大会、優勝で卒業。  
(杉山豊子監督、選手No.1 高野・渡邊、No.2 河村・岩澤、No.3 高橋・宮田)

#### 2008年(H20年)

- ★田中啓子支部長に交代。
- ★桑名杯に50才以上の部が出来た。
- ★全国レディース全国大会、第3位で卒業。  
(氏家真沙子監督、選手No.1 久我・押谷、No.2 中村・高橋、No.3 神田・加藤)

#### 2009年(H21年)

- ★創立40周年を迎えた。
  - 「40周年記念号」(過去10年間の大会成績結果)を発行。
  - 記念品(多目的袋)を配布。

○親睦テニス開催。(県内5カ所で開催)

○社会貢献として親睦テニス会場にてあしなが育英会への募金を募った。(57,433円の募金が集まる)

★ブロック長、副ブロック長制を導入した。(それによりこの年はブロック長がもう一年ブロック長を務める事になる)

★全国レディース全国大会、優勝で卒業。

(境真由美監督、選手No.1 和田・大谷、No.2 横山・下田、No.3 土屋・新美)

★ファミリーエンジョイテニスが始まった。「初めてテニスをする3歳～6歳の子供と保護者が対象」

★母と子のテニストーナメント大会が今年で終了した。

★募金報告 あしなが育英基金…57,433円(40周年記念行事5会場での募金)とやまゆり基金142,567円(計200,000円)を「あしなが育英会」に寄贈した。

ALT基金…全国から1,008,906円の募金があり(神奈川からは67,078円)次の様に寄贈された。

○特定非営利活動法人アンビシャス(沖縄)…100,000円

○日本車いす協会 国枝選手への遠征費用…100,000円

○宮城黎子記念・JLTFテニスミュージアム基金…100,000円

難民教育基金…全国から1,732,118円(神奈川からは256,869円)の募金があり、「JLTF難民教育基金」へ振り込んだ。

### 2010年(H22年)

★すみれ会一泊旅行が今年で最後となった。

★関東八都県シニア親睦は 今まで50～54才・55～59才・60～64才・65～69才の4組の対戦だったが、今年から70才以上が加わり、5組の対戦となった。

★県支部シングルスにも70才以上の部が新設された。(2名参加)

### 2011年(H23年)

★3/11に東日本大震災が起こる。

★ピンクリボン大会、初戦(2R)敗退も、個人戦のコンソレーションで一般も50才以上も優勝した。

★すみれ会エンジョイダブルスリーグが始まる。(一泊旅行の代わり)

### 2012年(H24年)

★境 真由美支部長に交代。

★県支部シングルスの会場で、会員にアンケートを取った。

Q1. どのような試合方法がいいか？

- A. 51% 2セットマッチ(ノーアド)  
14% 3セットマッチ  
13% 8ゲームマッチ コンソレあり  
7% 6ゲームのリーグ戦後、トーナメント  
3% 1セットマッチ コンソレあり  
12% その他

Q2. 参加者を増やすためにどのようにしたら良いか？

- A. 練習会を開く。 会場を変える。 レベルを分ける。  
大会を増やす。 参加賞を出す。 リーグ戦にする。  
団体戦にする。 コンソレありにする。 参加費を安くする。  
40才以上から年齢別にする。 1日1試合にする。 開始時間を遅くする。

Q3. シングルの練習会があれば参加するか？

- A. 94% 参加する。  
6% 参加しない。

これらを踏まえて、練習会をブロックダブルス大会の最終日に企画実施した。(等々力会場、桃浜会場)

### 2013年(H25年)

★5月の理事会で1998年から併用していた「神奈川県女子テニス連盟」の名称を「日本女子テニス連盟神奈川県支部」に統一することが承認された。

★75才以上の会員の方を対象に武石杯の最終日に同窓会を開催する。

★一般チーム戦を開設した。

★「広報誌 COURT MAIL」が年1回の配布となる。

★全国レディース全国大会、第3位で卒業。

(佐藤芳香監督、選手No.1 高橋(真)・高橋(紀)、No.2 相原・加藤、No.3 佐藤・佐々木)

★ワンディー大会、チーム戦、一般の団体戦、親睦大会など若い方、年齢が高い方にも参加してもらえる大会を企画実施した。

★ブロックお楽しみ会を開催した。(会員同士の交流を深める目的)

- ★第1回一般チーム戦が開催された。
- ★会員の20～39才が2%、40～49才が28%、50才以上が70%

#### 2014年(H26年)

- ★ブリヂストンバレンタインカップのプレオープン大会が開催される。(オープンの部…全国レディース4位のチーム、ピンクリボン準優勝のチームの2ペア、シニアの部…県支部ダブルス55才優勝と60才優勝の2ペア)…今後、続けられる予定。
- ★初級者(ひよこ)大会を開催した。
- ★全国レディース全国大会、第3位で卒業。  
(税田桂子監督、選手No.1 小林・内藤、No.2 三浦・原田、No.3 清家・高木)

#### 2015年(H27年)

- ★桑名杯に60才以上の部を設立。
- ★Tennis Play & Stayを開催した。
- ★ピンクリボン全国大会、優勝で卒業。  
(一般の部 金山・毛利、50才以上の部 村居・片倉)

#### 2016年(H28年)

- ★楠原淳子支部長に交代。
- ★全国レディース全国大会、優勝で卒業。  
(ヘルナンデス薫監督、選手No.1 寺田・清水(真)、No.2 河村・星、No.3 硯野・鷺見)
- ★ピンクリボン全国大会、優勝で卒業。  
(一般の部 新井・橋詰、50才以上の部 小松・宇藤)

#### 2017年(H29年)

- ★日本女子テニス連盟が国際オリンピック委員会(IOC)より、女性のスポーツ参加等に貢献した関係者や団体に贈られる「女性スポーツ賞」を受賞した。
- ★ブロックダブルストーナメントとブロックシングルストーナメントの試合方法を予選はリーグにして本戦出場者を決め、本戦は後日1会場で行う方式に変更した。これによりブロック卒業者は、本戦ドロー数により決まり、1～16組の場合は優勝者のみ、17～32組の場合は優勝・準優勝者、33～64組の場合は、優勝・準優勝・ベスト4、65組以上の場合は、ベスト8までとする。
- ★ブロックによる練習会を企画した。
- ★全国レディース全国大会、第4位で卒業。  
(加藤眞優美監督、選手No.1 齋藤・森、No.2 新井・橋詰、No.3 村田・金山)
- ★ブリヂストンバレンタインカップの選考会を兼ねて、ブリヂストンクリスマスCupを開催した。
- ★フェイスブックを立ち上げた。これにより会員以外の方にも情報が公開された。

#### 2018年(H30年)

- ★すずらの会(神奈川県支部特別会員)発足。  
資格…70才以上の女性 会費：20,000円(終身会費) 特典…コートメールの郵送、県支部の大会は参加料500円引き、ブロックの限定なし。
- ★入会案内や県支部シングルの試合の申し込みをインターネットで出来るようにした。
- ★会員全員に会員番号を付けた。
- ★県支部シングルスで「初級の部」を開設した。

# 審判委員会

## 審判委員会年表

1981年(昭和56年)

- ◆ 第1回審判講習会開催  
全国に先駆けて開催 講師：宮城静代氏  
Aブロック 4月 9日 日経T.C  
Bブロック 4月10日 鎌倉商工会議所  
Cブロック 4月 8日 厚木国際T.C

1986年(昭和61年)

- ◆ 審判部発足  
本部のこの年のメインテーマ“審判部設立”をうけて発足した

1987年(昭和62年)

- ◆ 県支部親睦会で審判員が審判の練習を行う

1991年(平成3年)

- ◆ 審判委員会発足  
広報・すみれ・ハンディキャップ委員会と共に第4代白石節子支部長の元設立

## 審判委員会の成り立ちとエピソード

北原 洋子

東京の女子有志が、フェデレーションカップのラインパーソンを手伝っていたことから大会側より、女子連にも協力して欲しいと依頼がありまして、東京・埼玉・千葉・神奈川の各支部で審判委員会を立ち上げて大会協力をすると共に、審判員の育成を担う事になりました。当時、神奈川県支部長の伊波昭子さんは日本テニス協会のルール委員をされており、また高橋美恵子さんは、女子連本部の審判委員長でしたので、私が神奈川の初代審判委員長として会の立ち上げの際には、何もかも手さぐり状態の中、いろいろ相談に乗っていただきました。まずは『コートの子』(現在は『テニスルールブック』)で勉強し、当時編集責任者でJTAルール委員長の姫井義也さんの講習会を受講したりして、JTAの審判員資格を取得しました。

その頃、神奈川はA・B・Cの3ブロックでしたが、各委員さんと協力して、審判講習会や大会協力を行いました。現在も続いているようで、大変嬉しく思います。また、他県での審判講習会の講師として、千葉や仙台のテニスクラブに出向くこともありました。有明テニスの森でのジャパンオープン、SSCでのJALスーパージュニア大会など、高橋さんと、東京・埼玉・千葉の5人で、審判運営業務を行いました。大会協力では、10日間通いつめるなど、大変な事もありましたが、ナブラチロフ選手の試合に急遽ラインパーソンに入り、有名選手を間近で見ることができ、また、大会前のレセプションでマイケルチャン選手を見かけたり、貴重な体験もできました。

神奈川の審判委員長として、大会に携わることができ、そして主婦業もあり、多忙な日々を送りましたが、今となっては楽しい思い出となっております。



1989年4月  
サントリージャパンオープン



1989年10月  
フェデレーションカップ

## 練習会をかさねて

齋藤貴代

2001年～2005年、審判委員長をしておりました。

2002年、6代目支部長中尾久美子さんの時に審判委員会が理事会に入りました。審判委員会は女子連主催大会と関連大会の審判に携わっていました。理事会に入りましたことで、より丁寧な打ち合わせが出来るようになりました。

毎年、3月のルールマナー勉強会は荏原湘南スポーツセンターにて講義と実技の講習会を行いました。「審判をしませんか？」と声を掛けた後に、年3回行っているコートでの実践練習に参加して、指導者から「あの方たちが審判の仕事を理解してお手伝いしてくれたら、先が明るくなりますね。」と便りを頂き皆の励みになりました。

全国レディーステニス大会の代表の練習会等に、審判が入ることを監督さんをお願いして練習をしました。

そして、<横浜ワールド大会>で外国人主審の線審としてベテランの中でデビューして、経験を重ねて有明での国際大会等に進み審判としての自信につながっています。

大会協力として東レ パンパシフィック オープンテニストーナメント、ジャパン・オープン・テニス選手権等の審判の運営も4年間経験いたしました。

2003年より<ピンクリボンレディーステニス全国決勝大会>が神奈川県荏原湘南スポーツセンターにて開催されています。大会の審判関係を神奈川県支部審判委員会が今日まで担当しています。全国47都道府県チームが集い、乳がん撲滅のための大会としての優しさで力強さで湘南をわかせております。



2003年  
ピンクリボンレディーステニス全国決勝大会  
審判委員会スタッフ



2003年ルール・マナー勉強会  
荏原湘南スポーツセンターにて

## 現在の審判委員会の活動

吉本孝子

現在、審判委員会にはB級C級審判員約50名が所属しています。県支部の10大会の予選本戦、県テニス協会や日本テニス協会の大会に協力し活動しています。東レ・パン・パシフィックオープンや楽天ジャパン・オープン・テニスなどの国際大会にラインパーソンとして採用され、世界の選手と同じコートに立ち活躍しています。さらに東京オリンピック、パラリンピックに向けての活動が始まっています。

毎年のルール・マナー講習会には講師をお招きして、ルールを解説していただいて好評を得ています。また年3回の練習会を開催し、主審と線審の技術向上を図っています。

私たち審判員の役目は大会で選手が気持ちよくプレーできるようにすることです。そのためにルールを熟知し信頼される審判員を目指し努力しています。

選手から「審判員がいてくれてよかった」と言っただけなのが励みになります。会員の皆様、私たち審判員の姿を見て資格を取得したいと思ってもらい、仲間が増えることを願っています。



2019年 新旧幹事会 ルール講習



2019年3月18日 ルール・マナー講習会

講師 岡川恵美子氏



2016年 全国レディース全国決勝大会



2019年 県支部シングルストーナメント



2019年 審判練習会

# 広報委員会

## 広報委員会年表

- 1981年(昭和56年)
  - ◆事務局広報設立
  - ◆神奈川県支部だより創刊 年度毎3回発行

---

- 1984年(昭和59年)
  - ◆委員1人から2人体制へ

---

- 1997年(平成9年)
  - ◆事務局から独立して広報委員会設立
  - ◆会報のサイズがB5判からA4判に

---

- 1998年(平成10年)
  - ◆神奈川県支部だよりからコートメールへ
  - ◆年度毎3回発行

---

- 2004年(平成16年)
  - ◆年度毎2回発行へ

---

- 2012年(平成24年)
  - ◆年度毎1回発行へ

---

- 2014年(平成26年)
  - ◆事務局広報となる

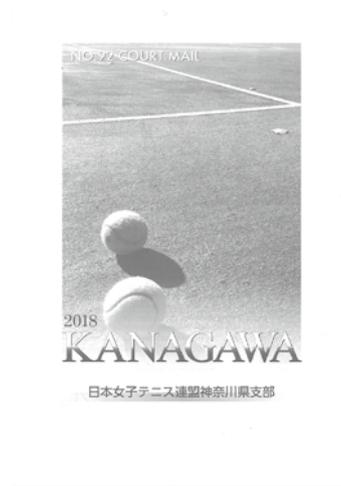
## 成り立ちと年表説明

神奈川県支部発足当時は、会員数が15名だったので手書きで会計報告などをまとめメンバーに配っていた。

会員数が増加していき1981年事務局内に広報が設立された。その年、「神奈川県支部だより」がB5判サイズで創刊された。会長・理事長ご挨拶・行事予定・結果報告・特集ページなどを掲載、年3回の発行だった。

委員が1名で、記事企画・取材・校正発行までの作業を行っていた。当時は、写真もフィルム・原稿も手書き、業務量も多く、間違い箇所もでてきた事にも伴い、1984年委員が2名になる。1997年事務局から独立して広報委員会設立。世の中の書類サイズA4判が主流になり、会報もA4判にサイズが変更される。1998年神奈川県支部30周年事業に伴い会報の題名が、「神奈川県支部だより」から「コートメール」に変更される。2014年写真もデジタル、原稿作成もデジタル化が進み委員の人数も1名体制となる。

## 会報の変遷



- 左から
- ・支部だより 創刊号
- ・コートメール 創刊号
- ・コートメール 最新刊

## 50周年に思う事

新田マサミ

日本女子テニス連盟神奈川県支部50周年おめでとうございます。

私もひょんなことから硬式テニスと出会いそれから40数年たっております。

その中で数々の行事に参加させていただきましたが、テニスを始めて5年ぐらいに女子連の広報のお役を仰せつかりました。創刊権田みち子さん(OHTORIクラブ)が立ち上げられましたお一人で数年間頑張っておられました。そのあと私が引き継ぎさせていただきました。

そのころの広報の仕事の基本は支部長の年間のご挨拶、会計報告、数少ない女子連公式試合の報告、数行の編集後記でしたが、スポンサーを見つけご挨拶に伺うこととか、女子連の公式試合の写真を撮ることとか、主婦には縁のない仕事もあったように記憶しております。

次の方がまた1からだ大変なので、もう一人広報の方を募り1年間ご一緒に仕事をして次にバトンタッチしていく方式をお願いいたしました。あれから数十年たっております、テニスは生涯スポーツです、そのころ出来た練習会もいまだ存在しております、

この素晴らしいスポーツが後世に続くことを願っております。

# 任期中一番印象に残る事

影井 雅子

私の担当の時、一番印象に残っているのは武石文江様 ご逝去の特集でした。日本女子テニス連盟の設立にかかわり、翌1968年には神奈川県支部を作り上げた偉大な方なのでどの様に扱うか中尾支部長とも相談をして3ページ増やして取り上げる事にしました。1面・偲ぶ会。2面・大塚節子様に原稿をいただき、3面に武石様のあゆみを書かせてもらいました。武石様は40歳からのテニスでしたが、国体神奈川県代表一般女子5回、神奈川県選手権大会、一般女子ダブルス優勝7回、85歳で武石杯、60歳以上の部で準優勝など数々の戦績を持ちテニス全般に情熱を持った素敵な方と再認識させられました。

広報の仕事は年3回発行で各号8頁でした。新年度の会長・理事・各ブロックの役員紹介・年間行事・会計などで原稿を依頼したり、取材に行き写真を撮ったり、優勝者のコメントをもらったり材料を集めました。紙面作りをどう配置するか2人で相談しながら、ゲラを作り印刷やさんに持っていったり校正したりと個人でやる作業が多かったです。でも試合の取材は皆さんに会えるし、試合も見ることができて楽しかったです。なかでも朝日レディースの全国大会では久我山コートまで通い、15年振りの優勝、2年連続の全国制覇に立ち会うことが出来良い思い出になりました。



2000年発行 コートメール

# 支部の今を伝える

松本 載子

2011. 3.11東日本大震災にみまわれました。ここ神奈川県でも計画停電・ガソリン不足等日常生活も混乱しました。その時、コートメール84号の発行はできるのか。そもそも、支部の試合・イベント行事はとり行えるのか。頭が真っ白になりました。

会員の皆様、支部役員の皆様の努力で行事は予定通りおこなわれていく。私も会報制作に協力していただける印刷会社を探さなくては、ガソリン不足だったのでリュックに原稿をいれて歩き回りました。83号をお見せしてこの様な形で発行が出来るかお願いしました。当時、浦安の倉庫も液状化の為に水に浸かりそこに蓄えられていた用紙・インクなども日本中で不足していたのです。が、支部のために確保していただき無事84号も発行できました。任期中の最大の危機でしたことを思い出します。2011.7.2厚木市南毛利スポーツセンター体育館で81名の親子が参加、ファミリーエンジョイテニスも開催されました。親御さん・子供さん・支部の役員、みんな汗だく。それでもテニスが楽しくて満面の笑顔。その時の写真が撮影でき85号に掲載できました。任期中のベストショットです。親子の皆さんが参加してくれた事、支部の皆さんが力を合わせて開催できた事、一期一会を残せた事は幸せです。

50年間の時間の中で、先輩の方々にもその時代、時代で御苦労があったことと思います。今、バックナンバーを拝見していると生き生きとその時を会報が映し出しています。これからも広報は会報で“支部の今”を皆様に伝え続け、次の時代に残していただきたい。宜しくお願いします。



2011年 ファミリーエンジョイテニス

# ボランティア委員会

- ボランティア委員会年表**
- 1986年(昭和61年)**
- ◆ 当時、障がい者テニスの写真展を伊波支部長と大場副支部長が、横浜に見に行ったのをきっかけにボランティア活動が始まる
- 1987年(昭和62年)**
- ◆ 写真展の主催者(三宅氏)が石川町駅下のコートで行っているテニス練習会を月1・2回支部の有志で手伝い始める(主に支部やブロックの役員)
- 1990年(平成2年)**
- ◆ 支部の会員からボランティアを募集し練習会を本牧市民公園、根岸プール等で障がい者グループ(よこはまハンディキャップテニスクラブ)と一緒に立ち上げた
  - ◆ ボランティアは100名を超え積極的に練習会に参加して下さった
  - ◆ 練習会は当番制で月2～3回開催
- 1991年(平成3年)**
- ◆ 神奈川県支部の中にハンディキャップ委員会発足
  - ◆ 横浜社会福祉協議会よりボランティアに対する補助金を受けて年1回ボランティアの親睦会・ボランティア個人への練習会時の傷害保険・練習会時の飲み物・年間謝礼としてテレホンカード等に宛てる
- 1992年(平成4年)**
- ◆ 平成2年まで行われていた有明での障がい者の大会が4回で終止符を打ったため大会で腕を磨きたい障がい者と一緒にハンディキャップ委員会がヨコハマハンディテニス大会を立ち上げる
  - ◆ 第1回ヨコハマハンディテニス大会(主催)
  - ◆ この大会は選手の募集からコートの手配、大会資金の調達、大会運営の全てを委員会と障がい者が行った
  - ◆ みやふじ会(鶴沼のテニスグループ)で協力していた。日本車いすテニス選手権大会(厚木)をハンディキャップ委員会が主体となって運営に協力(平成2年～16年迄)
  - ◆ ハンディキャップ委員会に横浜テニス協会と宮城静代氏各々から寄付を戴いた
- 1993年(平成5年)**
- ◆ 委員会の名称をハンディキャップ委員会からボランティア委員会に改名
- 1995年(平成7年)**
- ◆ 相模原ふれあいテニス大会(相模原の車椅子のメンバーが立ち上げた)協力(平成7年～16年迄)
- 1996年(平成8年)**
- ◆ ヨコハマハンディテニス大会第5回記念大会でプロ選手(谷沢英彦・古庄大二郎・雉牟田直子・神尾米選手)がエキシビションとして参加
- 1998年(平成10年)**
- ◆ 第34回全国身体障がい者スポーツ大会(かながわ・ゆめ国体)の運営に携わる
- 2000年(平成12年)**
- ◆ FID(知的障がい者)の大会をサポート 現在に至る
- 2001年(平成13年)**
- ◆ ヨコハマハンディテニス大会が第10回を迎える
  - ◆ 第51回横浜市身体障害者福祉大会において、障がい者テニスの発展に貢献したとして感謝状を受ける
- 2002年(平成14年)**
- ◆ 「宮城黎子基金奨励賞」を受賞  
ヨコハマハンディテニス大会や車椅子競技大会のお手伝いなど長年にわたる活動に対して贈られた
  - ◆ 藤沢ふれあい講習会 現在は藤沢ふれあいテニス大会も行われて(春は講習会、秋は大会)ボランティア多数が協力
- 2005年(平成17年)**
- ◆ ヨコハマハンディテニス大会が日本女子テニス連盟神奈川県支部から独立。大会も大きくなり、男性ボランティアが多く含まれるようになり、支部のボランティア委員会だけでは大会運営も支障がおきて来た為
- 2006年(平成18年)**
- ◆ ヨコハマハンディテニス大会に協力の他FIDのテニス大会 藤沢ふれあい講習会・大会
  - ◆ 横浜市障がい者テニス大会(公益社団法人横浜市身体障害者団体連合会主催)コスモスカップテニス大会(関東障がい者テニス協会主催)等へのボランティアを派遣し現在に至る
- 2008年(平成20年)**
- ◆ ニューミックス練習会始まる

# ボランティア委員会の始まり

大場 初子

ボランティア委員会設立のきっかけは、1986年伊波元支部長と私で横浜に障がい者テニスの写真展に出かけたことでした。写真展の主催者が石川町駅下のテニスコートで月2・3回行っていた練習会を県支部の有志でお手伝いしたのが始まりでした。

その1年後県支部が練習会を月2回主催して行い始めてたことから、1991年ハンディキャップ委員会(注1)が発足しました。

そして、練習会のお手伝いを始めて4年たった頃、有明で行われていた障がい者のための大会が4回で終了となり、障がい者と県支部とがそれに替わる大会が欲しいと声があがり「ヨコハマハンディテニス大会」を立ち上げていくことになりました。大会運営のために横浜市等の後援機関・協賛東京ガス株式会社・協力テニス関係スポーツ企業を始め、多くの賛同して下さる方々の御援助を戴き1992年第一回主催開催ができました。大会は、「障がい者も健常者も共に」という方向性を基に手作りでプログラムを制作(写真1・2・3)、横断幕も障がい者の手による制作(写真4・5)大会運営・試合参加も共にと始まり、現在第27回まで続いています。当時は、バリアフリーの行届いた施設も少なく使用コート・コートまでの交通手段・県外からの参加者の為の宿泊施設の確保も困難でした。それでも、第1回参加選手66名、第5回では100名を超える109名(第5回大会まで団体戦)参加者は障がい者と健常者のダブルスです。第26回大会では151名と年々参加人数・地域も増えています。現在では大会ボランティアも約160名になり大会サポーターとして藤沢市職員 東京瓦斯テニス部 ソニー生命テニス部 市立金沢高校・日大藤沢高校のテニス部部員も大会当日参加し、若い力を発揮してくれています。

神奈川県支部の社会貢献活動として、これからもボランティア委員会の練習会・大会のボランティアに、より多くの会員の方に御参加戴ければ幸いです。

\*\*\* (注1)1991年にボランティア委員会と改名



写真1



写真2



写真3



写真4

## 新たな試み「ニューミックス練習会」

モラレス 由井 マリー

ヨコハマハンディテニス大会が独立後、ボランティア委員会の仕事は、登録いただいているボランティア会員を各協力大会、講習会、練習会に派遣する仕事になり、何か委員会主催の企画ができないかと、模索していたところ、大会に協力いただいているボランティアの方々から、「試合前に練習する機会があると、もっと良い結果が…」とか、障がい者プレイヤーから、「自分でパートナーを探したいけれど、機会がなくて…」などの声が聞こえてきました。そこで誕生したのが、ニューミックス練習会です。様々な障害も持つプレイヤーと組んで体得していただくのが一番とゲーム形式にし、たくさんのお会いがあるように、20分でパートナーを替えていく方法で始めました。回を重ねていくと「ウォームアップ代わりに球出しで練習したい」、「講習会形式もとりたい」などの意見が聞こえてきたので、アンケートをとるなどして、回ごとに委員会できいろいろ企画を考えて形を変えながら実施しています。会員の方々には障がい者スポーツを知るきっかけとして気軽に参加していただけたらと願っています。大好きなテニスにきっとまた別の視野がひろがることでしょう。



写真5

# 現在の活動

中崎愛子

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が近づき、ますます障がい者スポーツが盛んになっている中で、私たちの身近なところでもいろいろな障がいを持った方たちが、たくさんテニスを楽しんでいらっしゃいます。

現在、ボランティア委員会では委員5名を中心に、登録をいただいた約70名の会員とともに、障がい者テニスのお手伝いをしています。

障がい者団体が主催する練習会、講習会では球出し、コーチ、ゲームの相手。大会では、試合のパートナー、ボールパーソン、運営のサポートなどを行っています。

女子連主催の「ニューミックス練習会」では、球出し練習の後、ボランティアとペアを組んでのダブルスゲーム。特殊なルールも練習できます。そしてサーブでの的当てなどで大いに盛り上がり、一日中笑顔いっぱい楽しく汗を流しています。障がいを抱えながらもテニスに対する情熱は素晴らしく一生懸命ボールを追う姿には、いつも感動しパワーをもらっています。

諸先輩方が築いてくださった歴史あるボランティア委員会の活動を受け継ぎ、障がい者テニスをさらに盛り上げていけるよう微力ではありますが、努めていけたらと思っています。

まだまだ、ボランティアさんを募集しています。私たちと一緒に、大好きなテニスのお手伝いをしてみませんか？ご連絡をお待ちしています。



2018年 ニューミックス練習会

## 2019年度の活動

活動内容：練習会…ボール出し、ダブルスのパートナー、ゲームの相手  
講習会…コーチ、ボール出し  
大会…ダブルスのパートナー、ボールパーソン、大会運営補助

| 練習会  |          |                    |
|--|----------|--------------------|
| ★本牧市民公園 (15:00~17:00)                                | 月1回      | 土曜日または日曜日          |
| ★泉中央公園 (13:00~15:00)                                 | 月1回      | 日曜日                |
| ★JNC (金沢八景) (13:00~15:00)                            | 月1回      | 日曜日                |
| ★相模原けやき体育館【車いすテニス】 (13:00~16:00)                     | 週1回      | 水曜日                |
| 大会・講習会 (2019年)                                       |          |                    |
| ★横浜市ハンディキャップテニス大会<br>(障がい者と健常者のペアを中心としたダブルスのラウンドロビン) | 3月10日[日] | 本牧市民公園コート          |
| ★ニューミックス練習会<br>(障がい者と健常者のペアのゲームを中心とした練習会)            | 4月29日[祭] | 本牧市民公園コート          |
| ★八部公園ふれあいテニス交流会<br>(障がい者、健常者、テニス初心者の交流を目的とした講習会)     | 5月18日[土] | 藤沢市八部運動公園コート       |
| ★FIDジャパン・チャンピオンシップテニス大会<br>(知的障がい者のシングルス大会)          | 6月16日[日] | 順7月14日 [日] 山手公園コート |
| ★八部公園ふれあいテニス大会<br>(障がい者と健常者のペアを中心としたダブルスのラウンドロビン)    | 9月14日[土] | 藤沢市八部運動公園コート       |
| ★ヨコハマハンディテニス大会<br>(障がい者と健常者のペアを中心としたダブルストーナメント)      | 12月1日[日] | 本牧市民公園コート          |

## すみれ委員会 (1991年~2013年)

すみれ委員会は、50才以上の方々に女子連の組織の中での活動の場を残すため設立されました。「すみれ」は、50才親睦会で名前を募集して決めました。女子連会員は、50才になると自動的にすみれ会会員となります。

### 「すみれ委員会と私」

齋藤 武子

女子連に入っている50才くらいになると、出る試合が無くなってやめてしまう方がでてきます(設立当時)。「どうにかやめないで」、いつまでも若々しく元気で、女子連に入っていて良かったと思ってもらえるように、50才以上でも楽しめる場を作ろうと、すみれ会が発足したのです。

初代委員長の天野さんは、とてもリーダーシップのある方でした。そのあと、平成7年と8年に私が委員長を引き継ぎました。

春には「すみれ会親睦会」をサントリー-TG戸塚で。

6月には「すみれ会一泊テニス旅行」を湯河原ラケットクラブでしました。私が委員長の時の、平成7年も8年も、約100名の参加があって賑やかでした。夜のパーティーでは恒例の抽選会をするのですが、主人の友人のアサヒビール社長からTシャツを幾枚か提供してもらったり、知り合いの伝手でお米を寄付してもらったり、ウインザーの店長からも提供をお願いしたり、賞品をいろいろ奔走してかき集めました。その甲斐があって、楽しい品物が当たったと、皆様に好評だったことも、嬉しい思い出です。

そして、10月には、「すみれ会チームトーナメント」がYSCであり、しばらく、コカ・コーラ(株)が協賛してくれていました。

そして、より楽しい企画をしようと、初めて2泊3日の旅行を考えまして、他県支部の方と交流テニスや観光ができる、「すみれ会訪問親睦旅行会」を始めたことも、とても良い思い出です。

平成8年、第1回は、車でも電車でもどちらでも行けて、観光もできる安曇野に決まり、30名位を募集したところ、42名にもなりました。

1日目9/24…午後現地到着、長野県支部会員のご案内で、安曇野観光。クラーレット泊。

2日目9/25…長野県フィフティアルプスの43名の方と対抗戦。すみれ会に花を持たせていただきました。夜は長野の方々と一緒にパーティー。歌あり踊りありの仲良く楽しい集いで、皆、大満足でした。

3日目9/26…テニスをする人、ゴルフをする人、乗鞍、木曾路、美ヶ原観光など、各自が自由に遊びながら、全員無事帰宅しました。

その後は、岡山、石川、和歌山、などへ行きましたが、5年ほどで終了したのは、残念でした。

もう80才を越えましたが、週に1~2回はクラブでテニスを楽しんでいます。

以前はポイントを稼ぎに、関西や四国へ行っていたこともありましたが、久しぶりに、この6月(2018年)には、東京の友人にどうしてもと誘われて、試合に出てきました。関西オープンテニス選手権の80才以上女子ダブルス。11組もいました。すぐ負けちゃったけれど、全国には元気な方が多くおられて、刺激を受けます。これからも、元気でテニスを楽しみたいと思います。



1995年湯河原ラケットクラブ すみれ旅行会



すみれ会 沖縄の旅 平成16年11月24日 於 守礼門

## すみれ会の運営を委員会から県支部へ

平野 まり

私が Cブロックのすみれ委員になったのは2010年、すみれ会員の数は、50才以下の会員数と同数に近くなった頃でした。2年後に最後のすみれ会の委員長になった時には、すみれ会員の数は、50才以下の会員数を超えていました。

すみれ会は年間4つの試合と旅行の事業を担っていましたが、どれもたくさんの参加希望者があり、参加者を決めるための抽選を余儀なくされて心苦しく、対策を考えていました。

当時の支部長境さんとも協議の結果、すみれ会の事業は、すみれ委員会で担当するのではなく、県支部役員全体ですみれ会の事業を行なう事となりました。

歴史あるすみれ委員会が無くなることとなり一抹の寂しさと申し訳なさがありましたがいよいよ良い女子連の事業のための決断でした。

この写真は2010年に山梨県河口湖のfitにすみれ会旅行に行ったときのものです。

雄大な富士山が目の前に広がるコートで4チームに分かれての団体戦、全員揃っての夕食の後はカラオケ大会で盛り上がりました。翌日はゴルフ、近隣への散策、テニスと各々に楽しみ、思い出深い旅行となりました。



2010年 すみれ旅行会  
山梨県 河口湖 fitにて

# IT委員会

## IT委員会年表

### 1999年(平成11年)

- ◆ ホームページ(HP)を立ち上げる
- ◆ 書類をデータ化する

### 2003年(平成15年)

- ◆ IT委員会設立

### 2005年(平成17年)

- ◆ IT部となり現在に至る

### 2017年(平成29年)

- ◆ 夏：フェイスブック(FB)を立ち上げる
- ◆ 10月：自動ドローのシステムを導入

### 2018年(平成30年)

- ◆ 春：ホームページ(HP)からの会員登録(新規入会)が可能になる  
会員全員に会員番号の割当  
会員情報の管理と会員個人の大会戦歴の紐づけが可能になる

### 2019年(平成31年)

- ◆ 2月：ネットエントリー開始

## 成り立ちと年表説明

1999年、当時中尾支部長の呼びかけで県支部の手書きやワープロを使って書かれた書類をPCで作成してデータベース化を始める。メンバーは、森経子さんを中心に新谷由美子さんに教えて頂きながら支部長・ブロックの担当で勉強を重ね 1999年にホームページを立ち上げる。2003年正式にIT委員会設立。2005年IT部となり現在に至る。2017年にはfacebookを立ち上げ、素早い情報公開と管理に努めている。また、大会の要項、ドロー作成時のデータ管理、結果の入力、その後の戦績のデータ化等 大会運営にも携わっている。それらのデータや入賞者の写真など、ホームページにアップロードして迅速かつ正確な情報を会員の皆様へ届けることを目標としている。携帯、スマートフォンの普及により、求められることも時代とともに変わっていくので、その変化にも柔軟に対応していくことが今後の課題です。

## 県支部のIT化をはじめ

森 経子

今ではドローをパソコンで作るのは当たり前ですが、私が常務理事をしていた20数年前は手書きでした。何とかプリントアウトされたドローが作りたく、ワープロでドロー会議前日までに試合申込者の名前と所属を打ち込みそれを切ってドローに張り付け印刷していた期間もありました。その後、次第にパソコンが普及されエクセルが使えるようになり、1999年に中尾支部長の神奈川県支部のホームページを作りたいとの要望でIT委員会(正式には2003年度IT委員会設立)なるものができました。私がIT委員長とすることでしたが、メンバーにはパソコンのプロである東急有馬TCの新谷由美子さんがいらしたので、彼女が中心になって各ブロックの担当者と支部長で上大岡のオフィスタワーに何度も集い、勉強会が始まりました。何とか初めてのHPが出来、まず私たちの仕事はエクセルで打ち込んだ試合結果を新谷さんに送り、それを画像化しHPにアップしてもらっていました。その後、各担当者が各自でpdf印刷しHPにアップできるようになり、試合結果だけでなく、写真や色々な文章をアップすることが出来るようになりました。もう一つこの時代に画期的なことは、申込者リストとドロー表に関数をつけてリンクさせたことです。何本にでも対応できるこの表はドロー会議には欠かせないものになりました。

## IT委員会の現状

下村由香

IT委員は事務局の一員で大会担当理事の皆様の要項作成からエントリー・ドロー・結果・戦績ポイントなどのデータ作成等をお手伝いする大会担当とホームページ(HP)とフェイスブック(FB)を作成するHP担当がいます。IT委員会は女子連神奈川県支部のIT環境を整備し、会員の皆さまが女子連の行事や試合に参加しやすいようにすることを目的に作られた委員会です。  
☆2017年夏、女子連の活動を広く皆様に知ってもらうためにFBを開設いたしました。  
☆2017年10月、ドロー作成に自動ドローのシステムを導入いたしました。  
☆2018年春、HPからの会員登録(新規入会)が可能になりました。全員に会員番号が割り振られ、会員情報の管理と会員個人の大会戦績ポイントが紐づけされました。  
☆2019年2月、待望のネットエントリーを開始しました。対象大会についてネットから申し込みができるようになりました。始まったばかりでまだまだ改善が必要ですが、今後はネットエントリーが主流になっていくのではないかと思います。  
IT委員会が立ち上がった頃から見ると現状は、すべてが夢物語のような事ですが世の中のIT技術の急激な発展により現実となってきています。委員会もその技術を取り入れながら着実に一步一步前進しています。



ホームページTOP画面



フェイスブック画面

🔒 kltf.sakura.ne.jp ↻

### 会員新規登録フォーム

個人/団体 個人 団体 団体名

名前  (全角)

ふりがな  (全角)

電話番号  (半角数字) - 付きで入力(例) 044-111-2222

携帯番号  (半角数字) - 付きで入力(例) 090-4444-5555

E-mail   
メールアドレスをコピーペーストしないで同じ内容を入力してください  
 (確認用)  
 このメールアドレスに登録確認のメールが届きます

〒  -  (半角数字)

住所  (全角)

生年月日 年(西暦) 月 日

備考

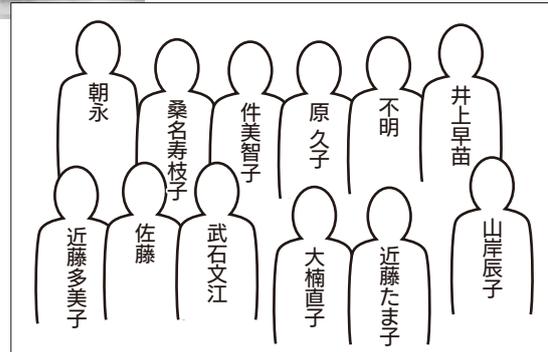
ネット申込開始  
 2018年—入会申込をネットで受け付けた。  
 2019年—試合の申込をネットで受け付けた。

# 写真・データで振り返る50年

## 神奈川県支部発足の頃



第1回神奈川県支部設立準備会議  
写真:越智和夫氏所蔵



(敬称略)



神奈川県支部発足当時の様子鎌倉  
ローンテニス倶楽部にて  
支部発足は当時鎌倉ローンテニス  
倶楽部のメンバーを中心に15名で  
活動が始まりました。

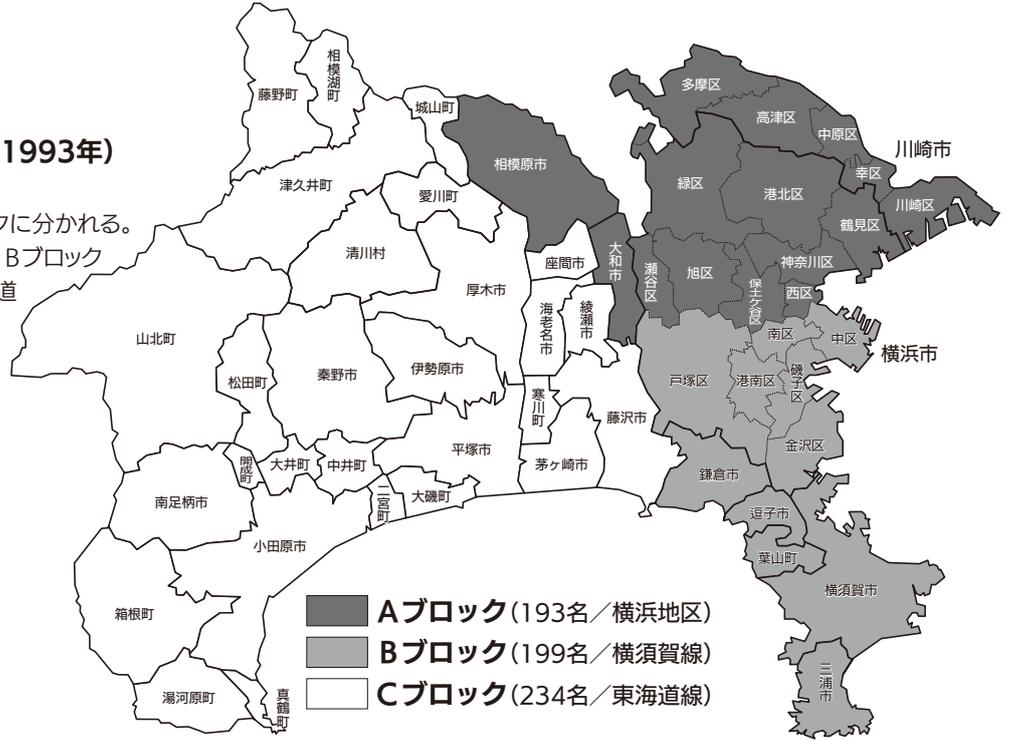
1979年

ブロックの変遷①

◎A・B・Cの時代(1979年～1993年)

A・B・Cブロックの境界

1979年(昭和54年)1月、3ブロックに分かれる。  
図のように、Aブロックは横浜地区、Bブロックは横須賀線沿線、Cブロックは東海道沿線とする。



Aブロック…横浜地区(川崎市全区、横浜市(西区、神奈川区、鶴見区、港北区、緑区、旭区、瀬谷区、保土ヶ谷区)、相模原市、大和市)  
 Bブロック…横須賀線沿線(横浜市(中区、南区、磯子区、港南区、金沢区、戸塚区)、鎌倉市、逗子市、横須賀市、三浦市、葉山町)  
 Cブロック…東海道線沿線(座間市、綾瀬市、海老名市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、厚木市、伊勢原市、平塚市、大磯町、二宮町、秦野市、松田町、小田原市、中井町、大井町、開成町、南足柄市、箱根町、湯河原町、真鶴町、山北町、清川村、津久井町、愛川町、城山町、相模湖町、藤野町)

1980年



1980年第2回全国レディーステニス大会  
全国決勝大会初優勝



監督 飯尾  
選手 間宮(千)・間宮(茂)  
小泉 ・川田  
橋場 ・大谷

1983年

武石杯について  
1983年11月50才以上のためのトーナメント  
をと「武石杯」を寄贈され始まる



1983年11月第1回武石杯  
鎌倉ローンテニス倶楽部にて



第1回武石杯55才以上の部優勝  
小林ひろみさん(中央)  
お仲間やお嬢さんとテニスを楽しまれている

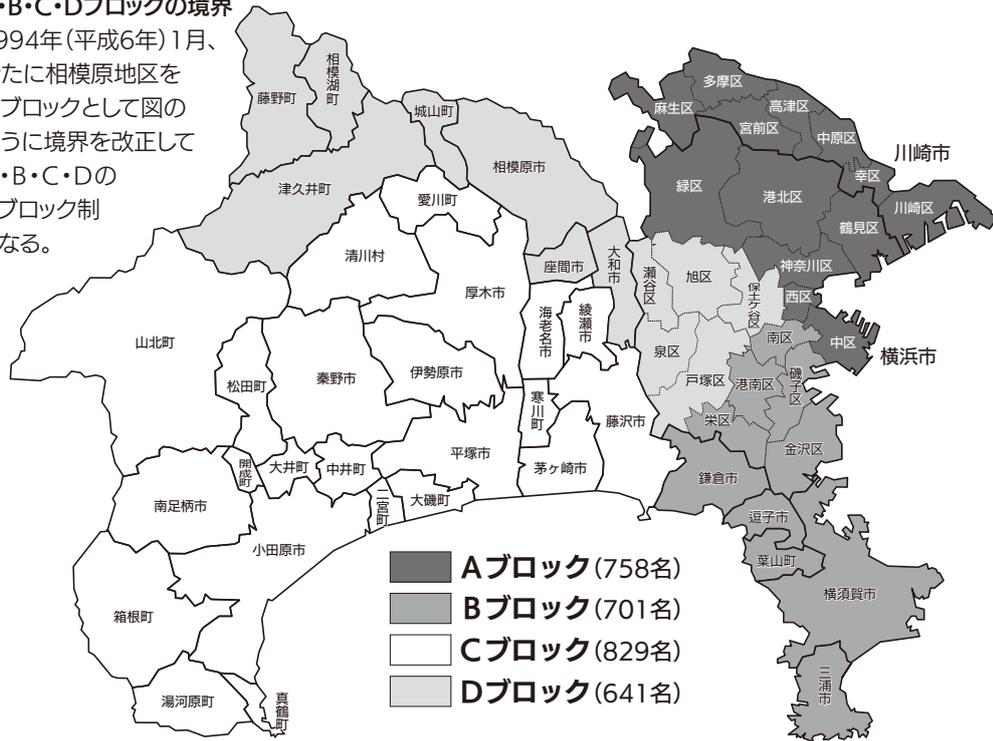
2018.6撮影

## ブロックの変遷②

◎A・B・C・Dの時代(1994年～)

### 1994年県支部4ブロックへ再編成

A・B・C・Dブロックの境界  
1994年(平成6年)1月、  
新たに相模原地区を  
Dブロックとして図の  
ように境界を改正して  
A・B・C・Dの  
4ブロック制  
となる。



- Aブロック…川崎市全区、横浜市(中区、西区、神奈川区、港南区、栄区、金沢区)、鎌倉市、逗子市、横須賀市、三浦市、葉山町
- Bブロック…横浜市(磯子区、南区、港南区、栄区、金沢区)、鎌倉市、逗子市、横須賀市、三浦市、葉山町
- Cブロック…藤沢市、茅ヶ崎市、綾瀬市、海老名市、寒川町、厚木市、愛川町、清川村、伊勢原市、平塚市、大磯町、二宮町、秦野市、松田町、大井町、中井町、開成町、小田原市、真鶴町、湯河原町、箱根町、南足柄市、山北町
- Dブロック…横浜市(戸塚区、保土ヶ谷区、泉区、瀬谷区、旭区)、大和市、座間市、相模原市、城山町、相模湖町、藤野町、津久井町

従来のA・B・CブロックにDブロック(相模原地区)を新設して県支部を4ブロックに再編成

## 1998年創立30周年



30周年記念祝賀会



KLTFテニスフェスタ

2005年



50歳組 田村・朝尾  
一般組 鳥谷部・原

2005年 第3回ピンクリボンレディーステニス大会  
全国決勝大会神奈川県初優勝

2009年



2009年 40周年記念行事 親睦テニス

2009年



2009年 第1回クレストレディーズ オープン優勝  
永重あゆみ・梅田真由美組

2010年



2010年 第8回ピンクリボンレディーステニス大会全国決勝大会選手宣誓  
写真右：高橋真波選手

2016年



2016年 第38回全国レディーステニス大会全国決勝大会  
決勝戦優勝決定の時

## 【社会貢献(募金活動)】

スポーツを通じた社会貢献活動の一環として1991年度から募金活動が始まりました。

神奈川県支部で集まった募金は、日本女子テニス連盟の口座に毎年振り込まれ、他都道府県の募金と共にひとつの大きな力となり、各方面に寄贈されています。

### 1991～ 難民教育基金(2001年までは国連難民救援募金)

長年テニスで活躍されていた緒方貞子さんが国連難民高等弁務官に就任されたのを機に、女子連会員がテニスを楽しめる幸せに感謝しつつ緒方さんのお仕事を応援したいという思いからこの活動が始まった。

### 1993～ ALT基金

朝日レディーステニス第15回大会の節目を記念してチャリティー活動をスタートした。朝日レディーステニス大会に参加する全国の皆様に「自分たちが夫々の目標に向かってテニスに取り組むだけでなくテニスを通じて社会貢献をしましょう」と呼びかけたのが始まり。

### 2013～ ラブ基金

二つの募金活動「難民教育基金」と「ALT基金」を統合し、「ラブ基金」とした。

### 随時 災害時義援金募金活動

災害に遭われた方々のお役に立てるよう、皆様のご協力で素早く募金活動を行い、永い目で被災地を見守って行く。

### 1998～ やまゆり基金

30周年を記念して設立された神奈川県支部のチャリティー募金

## 〈贈呈先〉

### 国連難民救援募金・難民教育基金

1991年～2001年 国連難民救援募金(寄付金総額12,620,000円)  
クルド難民・旧ユーゴ難民・ミャンマー難民・ルワンダ難民・アフガニスタン難民・東チモール難民・ブータン難民  
2002年～2015年 難民教育基金(寄付金総額21,400,000円)  
2016年 国連UNHCR協会難民支援活動

### 災害時義援金募金活動

1994年 阪神淡路大震災(兵庫県支部へ見舞金)  
2011年 東日本大震災(青森県支部・秋田県支部・岩手県支部・山形県支部・宮城県支部・福島県支部・茨城県支部・栃木県支部・千葉県支部へ見舞金)  
2016年 熊本地震(熊本県支部・大分県支部へ見舞金)

### チャリティー募金

1989年 20周年記念イベントでのチャリティーバザー  
→収益金のうち30万円を藤沢市を通じ「愛の輪基金」に寄付し藤沢市より感謝状が贈られた。  
1992年 すみれ会のバザーの収益10万円を本部の難民救済に寄付した。  
1995年 すみれ親睦会でチャリティーバザー  
→朝日に5万円、日赤に5万円寄付をした。  
1996年 すみれ親睦会でチャリティーバザー  
→収益金101,400円は、国連難民救援金にした。  
1998年 30周年を記念して「やまゆり基金」を設立。  
30周年記念行事のバザーの売上金222,442円を寄付。  
「あしなが育英会」へも30万円を寄付した。  
2009年 40周年記念行事の親睦テニス会場にてあしなが育英会への募金を募り、57,433円集まった。やまゆり基金より142,567円を出し、20万円にしてあしなが育英会へ贈呈した。

## 〈贈呈先〉

### ALT基金・ラブ基金

### 子供たちへの支援

1994年 青森県はまなす学園  
1995年 徳島県立ひのみね整形外科センター  
1997年 大阪府立大手前整肢学園  
1999年～2000年 あしなが育英会  
2001年 三宅島の子供たちへ  
2002年 NPO法人ファミリーハウス  
2006年 大阪府立箕面養護学校  
2007年 知的障がい者施設「こすもす畑」(愛知)

### 各種団体への支援

1993年 アーサー・アッシュ・エイズ撲滅財団  
1996年 浜松リハビリテーションセンター  
2000年 PWLスポーツ文化振興協会  
2004年 特定公益増進法人(財)アイメイト  
特定非営利活動法人 ジャスミン  
2006年 九州盲導犬協会(佐賀)  
2006年～2015年 特定非営利活動法人アンビシャス  
(難病支援施設)への支援(沖縄)  
2007年 特定非営利活動法人「アムダ」(岡山)

### ハンディキャップテニス団体及び選手への支援

1993年～2013年 「第20回全国レディース大会」より5年ごとに日本車いすテニス協会へ「ジュニア用テニス車」を計42台寄贈した。  
1993年は講習会運営費用も贈呈。  
2001年 視覚ハンディキャップテニス茨城大会  
2002年 スペシャルオリムピックス日本  
2005年 日本視覚ハンディキャップテニス協会(埼玉・広島)  
2008年 日本車いすテニス協会 北京パラリンピック参加費用  
2009年 車いすテニス 国枝慎吾選手へ遠征費用  
2011年～2016年 日本ブラインドテニス連盟への支援  
2012年 ロンドンパラリンピック車いすテニスチーム激励金  
2013年 デフリンピック2013ソフィア激励金  
2016年～2017年 車いすテニス 上地結衣選手へ支援金  
リオパラリンピック車いすテニスチーム激励金  
日本ブラインドテニス連盟

### 宮城黎子記念・JTAテニスミュージアム基金

2009年～2017年(今後も支援予定)

### 災害時の支援

1993年 長崎雲仙普賢岳被災者(朝日新聞厚生文化事業団)  
1994年 阪神淡路大震災義援金  
2001年 三宅島の子供たちへの支援  
2004年 新潟中越地震義援金  
2010年 口蹄疫の支援金、支部活動費として宮崎県支部へ  
2011年 東日本大震災被災地ジュニア普及活動支援金、東北テニス協会へ  
2014年 広島県支部へ災害見舞金  
2015年 茨城県常総市水害見舞金、  
口永良部島避難支援TENNIS P&S

### 東北復興支援活動

2011年3月の東日本大震災以後、毎年東北各地にて復興支援活動を行っている。

(日本女子テニス連盟50周年記念誌より抜粋)

# 神奈川県支部組織表

2018年現在



## クラス紹介

今後の神奈川県支部を盛り上げて下さる会員の皆様をご紹介！

(2019年4月25日現在)

### Aブロック

(2019年度 Aブロック505名)

1.「A&K」・・・7名



2.「AT.H」・・・5名



3.「B5」・・・4名



4.「bloom」・・・3名



5.「feel」・・・8名



6.「GODAIテニスカレッジ」・・・9名



7.「Jクラブ」・・・4名



8.「KITTY」・・・13名



# Aブロック

9.「MAX」・・・10名



10.「MFTC」  
・・・14名



11.「MID」・・・2名



12.「SABR」・・・2名



13.「SEYANA」・・・2名



14.「S.P.C等々力」・・・11名



15.「Team Maple」・・・6名



16.「T.T.K」・・・7名



17.「VIP TOP」・・・6名



18.「W.F.T.C」・・・9名



# Aブロック

19.「Y.I.T.C」・・・5名



20.「アイ」・・・11名



21.「旭台テニスクラブ」  
・・・11名



22.「あざみ野ローンテニスクラブ」・・・46名



23.「アデランタ」・・・10名



24.「ウィンフィールド青葉台」・・・15名



25.「ウッドテニスクラブ」・・・17名



26.「オレンジライズ」・・・4名



27.「神奈川デフ」  
・・・8名



28.「川崎テニスクラブ」・・・3名



# Aブロック

29.「霧が丘テニスクラブ」  
・・・4名



30.「京浜クラブ」・・・11名



31.「ケンウッドテニスクラブ」  
・・・3名



32.「サンフラワーズ」・・・17名



33.「城郷クラブ」  
・・・31名



34.「スパイス」・・・17名



35.「スマイルエース」・・・8名



36.「チームDD」・・・33名



37.「チームYTM」  
・・・11名



38.「チーム太郎」・・・11名



# Aブロック

39.「東急あざみ野」・・・5名



40.「野あざみ」・・・2名



41.「登戸クラブ」  
・・・11名



42.「フェリーチェ」・・・11名



43.「フォルツァ桃組」・・・8名



44.「ミニヨン」・・・2名



45.「夢見ヶ崎ローンテニスクラブ」・・・15名



46.「横浜ガーデンテニスクラブ」・・・24名



47.個人会員 29名

# Bブロック

(2019年度 Bブロック336名)

1.「SALLY」・・・5名



2.「S.C.ザバス金沢八景」・・・8名



3.「Sheep」・・・2名



4.「T.T.A」・・・8名



5.「T.T.C」・・・8名



6.「WINX」・・・2名



7.「Y's Tennis Academy」・・・5名



8.「YWP」・・・15名



9.「磯子エレガンス」・・・13名



10.「ウエスト横浜テニスクラブ」・・・2名



# Bブロック

11.「えとわす」・・・5名



12.「大塚クラブ」・・・8名



13.「カイナル」・・・5名



14.「鎌倉宮カントリーテニスクラブ」・・・32名



15.「鎌倉シーサイドテニスクラブ」・・・5名



16.「鎌倉ローンテニス倶楽部」・・・29名



17.「サンブリッジテニスクラブ」・・・22名



18.「七里ガ浜テニスクラブ」・・・11名



19.「シュシュ」・・・10名



20.「湘南ハイランドTC」  
・・・2名



# Bブロック

21.「逗子テニスクラブ」・・・6名



22.「ステラ」・・・8名



23.「ストローク」・・・12名



24.「セサミSC大船」  
・・・2名



25.「ソレイユ」  
・・・8名



26.「ダンロップTS」・・・17名



27.「チームマリーナ」  
・・・5名



28.「ニケ」・・・8名



29.「葉山テニスクラブ」  
・・・16名



30.「メルコ鎌倉」・・・11名



# Bブロック

31.「モアモア」  
・・・6名



32.「横須賀テニスクラブ」・・・23名



33.「横須賀ダイヤモンド  
テニスクラブ」  
・・・7名



34.「ラメール」・・・3名



35.「リ.フレッシュ」  
・・・6名



36.個人会員 1名

1.「AYS」・・・9名



2.「BEATテニスクラブ」・・・8名



3.「ESSC」・・・13名



4.「FLEX」・・・20名



5.「FTC」・・・6名



6.「fuu」・・・21名



7.「MAHO.T.A」・・・7名



8.「Niceゲーム」・・・3名



9.「TAF」・・・7名



10.「Team ZONE」  
・・・13名



# Cブロック

11.「Team小夏」  
・・・6名



12.「T.T.R」・・・6名



13.「VIT」・・・6名



14.「Wildberry薬師寺TC」・・・9名



15.「足柄ローンテニスクラブ」  
・・・3名



16.「厚木国際  
テニスクラブ」  
・・・7名



17.「アミティー」・・・19名



18.「伊勢原」・・・6名



19.「ウインズ」・・・13名



20.「荏原SSC」  
・・・10名



# Cブロック

21.「小田急藤沢テニスガーデン」・・・11名



22.「風」・・・2名



23.「カトリアテニスクラブ」・・・20名



24.「神奈中」・・・4名



25.「寒川ローンテニスクラブ」・・・9名



26.「三角山テニス倶楽部」・・・3名



27.「賛球会」・・・8名



28.「シードアヤセ」  
・・・12名



29.「ジュンレオ」・・・63名



30.「湘南インドアテニスクラブ」・・・6名



# Cブロック

31.「湘南coconuts」・・・7名



32.「湘南平テニスクラブ」  
・・・13名



33.「湘南テニスクラブ」・・・6名



34.「湘南ハンドレッドテニスクラブ」・・・15名



35.「湘南ファミリーテニスクラブ」・・・18名



36.「湘南ローンテニスクラブ」・・・23名



37.「チームパレ」・・・17名



38.「茅ヶ崎ローゼ」・・・3名



39.「ティアラ」・・・9名



40.「ファーストレディース」・・・5名



# Cブロック

41.「ファイブ」・・・4名



42.「藤沢城南テニスクラブ」・・・5名



43.「富士見テニスクラブ」・・・8名



44.「芙蓉テニスクラブ」・・・23名



45.「ベルエール」・・・12名



46.「ポプラ」  
・・・5名



47.「森の里テニスクラブ」・・・17名



48.「リーファテニスガーデン」・・・5名



49.「リリース」・・・3名



50.個人会員 9名

1.「D-tennis」・・・3名



2.「HANAKANA」・・・2名



3.「RTS」・・・10名



4.「SNM」・・・2名



5.「STU」・・・6名



6.「YSC. TA」・・・12名



7.「和泉テニスクラブ」・・・5名



8.「大島フラワーテニスガーデン」・・・5名



9.「相模原グリーンテニスクラブ」・・・29名



10.「相模原スポーツガーデン」  
・・・4名



# Dブロック

11.「下川井テニスクラブ」・・・9名



12.「瀬谷グリーンテニスクラブ」・・・7名



13.「センタースリー」・・・5名



14.「チームOHANA」・・・7名



15.「チームふーみん」  
・・・3名



16.「チェリー33」・・・3名



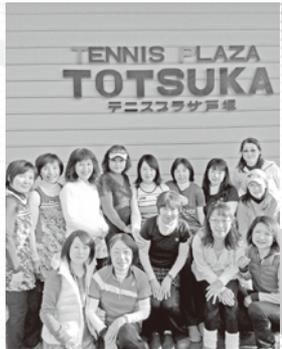
17.「中央林間テニスクラブ」  
・・・7名



18.「テニスガーデンレニックス」・・・36名



19.「テニスプラザ戸塚」  
・・・14名



20.「とつかテニスクラブ」  
・・・16名



# Dブロック

21.「ポートサウス」・・・4名



22.「松原テニスクラブ横浜」・・・19名



23.「南林間テニスクラブ」・・・3名



24.「ミント」・・・8名



25.「メガロス横浜天王町」・・・2名



26.「メゾフォルテ」  
・・・5名



27.「横浜スポーツマンクラブ」・・・71名



28.「CFTT」・・・2名



29.個人会員 5名

「すずらの会」・・・2名



# 50周年記念行事

## ■■■■■ 記念品 ■■■■■

☆会員全員に巾着タイプのマチ付きコットンバッグを配布。



## ■■■■■ 記念イベント ■■■■■

☆記念大会として 「武石杯」「神奈川レディース」「全国レディース」  
「県支部ダブルス」「県支部シングルス」「ブロックダブルス」  
「ブロックシングルス」に抽選会賞品・参加賞を提供。

## ■■■■■ 記念誌 ■■■■■

☆50年の歩みを綴る記念誌を発行。  
☆大会記録・委員会記録をHPで公開する。



「50周年記念誌」

### 記念誌発行にあたり、ご協力いただいた皆様

飯尾尚子、伊藤幸子、大場 初子、越智和夫、鎌倉ローンテニス倶楽部、  
北原洋子、斎藤貴代、齋藤 武子、坂口久子、田村恵美子、中崎愛子、  
新田マサミ、 原田 和子、 若林 美江

(敬称略)

参考資料：・日本女子テニス連盟20年史、50年誌(本部)  
・神奈川県テニス協会 創立五十周年記念  
・日本女子テニス連盟神奈川県支部30周年記念誌、40周年記念号  
・支部だより(No.1~53)  
・コートメール(No.54~92)  
・偲ぶ草

## 編 集 後 記

○記念誌編集の為に見直した歴代のコートメールに感動、記念誌も感動してもらえるようにがんばりました。 若生洋子

○これできる?はい、やります!の頼もしさ 楠原淳子

○電卓片手に選んだ抽選品 渡せてもらって笑顔なり 田中啓子

○50年前を振り返り50年後を想像する。鴉はどんな風に翔いているのか? 松本載子

○7年ぶりのパソコン作業。Excelと格闘し、肩が凝り凝り。 小林恵美

○50年の節目に関われた事、愉快的な仲間と仕事出来た事、感謝です。 中口未知

○先輩役員への取材等、微力ながら携わりました。隅々まで御覧ください。 古屋由美子



○賞品の準備に時間を要しましたが、当選者の喜ぶ顔で報われました。  
仲手川鈴代

○皆さんが記念品を使ったださる姿を見ると、  
涙が出るほど嬉しいです。 相原朋子

○多くの資料と格闘し、多くの方々に助けられ、  
記念誌が仕上がりました。御覧ください! 橋本厚子

### 【50周年委員会】

楠原淳子 支部長

若生洋子 委員長

記念品担当 …… ☆相原朋子・古屋由美子(書記)

参加賞・抽選会賞品担当 …… ☆田中啓子・小林恵美・仲手川鈴代(会計)

記念誌・HP担当 …… ☆橋本厚子・松本載子・中口未知(HP)

(☆印 責任者)

## \*\*\* 委員長ご挨拶 \*\*\*

2019年に神奈川県支部が創立50周年を迎えるにあたり、2017年にOG役員9名で50周年委員会を発足しました。

当委員会では、記念行事として50周年記念誌発行とHPに「日本女子テニス連盟神奈川県支部50周年記念ページ」を新設しました。神奈川県支部の成り立ちから現在に至るまでを皆様にお知らせすることや、主な大会を50周年記念大会として参加賞や抽選による記念品の贈呈、コットンバックを全会員にお配りすることで皆様に50周年のお祝いの輪が広まっていくこと、並びに更に飛躍していくことを目指しました。

記念誌発行にご協力いただいた先輩の皆様ありがとうございました。50周年記念行事にご協力いただいた役員、会員の皆様ありがとうございました。

これからも神奈川県支部が発展し益々繁栄していくよう会員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

50周年委員会委員長 若生 洋子



委員長  
若生 洋子

### 日本女子テニス連盟神奈川県支部 50周年記念誌

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 発行日   | 2020年(令和2年)2月1日 |
| 発行    | 日本女子テニス連盟神奈川県支部 |
| 発行責任者 | 楠原 淳子           |
| 編集責任者 | 若生 洋子           |
| 発行所   | (株)タウンニュース社     |



# 50周年記念誌

日本女子テニス連盟神奈川県支部